

関 济 協

関西济州道民協会 会報

第9号

2002年7月20日発行



【主な内容】

- 第9回総会 ○韓日少年サッカー交流親善試合
- 歴代会長に「わが故郷」を聞く
- 正副会長団座談会 ○部長からのメッセージ



会旗の説明

（写真）は創立総会の席上、
濟州道知事より贈呈された
ものです。

会旗の円は太陽、統合、
和合を表し、三太極は三多
（石・風・女）、三無（泥
棒・乞食・大門）、三清
（澄んだ水・澄んだ空気・
澄んだ人心）を表していま
す。また四隅は四団体の合
心すなわち統合を意味し
ています。

图案製作者は濟州大学美
術科教授の文基善氏。同氏
は一九三五年に濟州市で生
まれ、六〇年ソウル대학교
美術大学卒業、六五年濟州
道旗图案、八〇年濟州道文
化賞受賞、八四年第一回全
国少年体典聖火台製作、
八年ソウルオリンピック
奇着聖火台製作等々、斯界
の第一人者です。

◇題字「関済協」は康忠男名誉会長の直筆です。

◇表紙の写真は世界で最も美しいといわれる「W杯西帰浦競技場」です。

少年サッカーの交流試合を通じ 「草の根」の韓日民間交流を推進

W杯開催を機に郷土済州道はますます世界へ羽ばたく

二〇世紀は戦争の世紀で、二一世紀は平和が訪れ、祖国も統一されるものと考えておいましたが、テロの多発によりアフガン戦争で二一世紀の幕が明け、それによって世界の経済情勢もより深刻になり、不況がますます深まっております。祖国・韓国も、未だ不況から立ち直つておりませんが、他の諸国よりは頑張っていると思います。昨年度は約二・五%の成長と言われております。

郷土済州道は、昨年六月に金大中大統領が参席したなか、国内外の著名な政治家や財界人、メディアが参加して「済州道平和フォーラム」を開催し、その「平和宣言」では、韓半島及び北東アジアの世界平和の構築を果たし、南北平和センターを設立すると宣言しました。二月には、金大中大統領

が済州道を訪問し、済州国際自由都市計画を確定しました。今年六月に開催されました韓日共催のW杯は、西帰浦市でも競技が行われましたが、このW杯を機に、済州道は東洋のハワイとして世界に認知され、大きく発展するものと期待され、済州道を故郷とする我々にとても大きな喜びです。

そして関済協を我々の心のより所、気楽に話し合える場にし、大阪・済州の韓日親善交流に取り組んでいく所存であります。昨年は「教科書問題」で中止となりましたが、今年八月には外都初等学校の少年サッカーチームを招請したいと考えております。皆様方のご協力、ご支援を宜しくお願ひいたします。



関西済州道民協会
会長 高昌照

21世紀はアジアの時代 その扉をつりあが聞く

応援に感謝する
韓国代表チーム

21世紀国際自由 都市の済州道は 逃げ去った人材が 帰ってくる地に

済州道知事

禹 琦 敏



日本の中の済州人たちの生
の哀歎と希望を繰り広げてい
る関西済州道民協会の『関済
協』第九号の発刊を真心より
祝賀します。そして、いつも故
郷済州の發展をともにしてく
れることに対し、深い感謝を
捧げます。

二〇世紀中葉以後、電気施
設、上水道事業、橋梁架設、柑
橘苗木送り事業などを展開さ
れ、落後した故郷を發展させ
ようとした皆様の愛郷の熱情
がなければ、果然、今日の福祉
をはじめ、

ある二〇〇〇年より推進され
ている『KOREA・JAPAN
N済州・大阪少年蹴球交流親
善試合』は今、それぞれの地域
で成功的に進められています。
これは、二〇〇二年韓日ワールド
カップ共同開催の精神を
表しています。

高昌照関西道民協会会長を
はじめ、在日済州人皆様の積
極的な声援と協力をお願ひし
ます。日本で皆様が努力され
ている夢が必ず成就されること
を所望します。

とする外信は共通して評価す
るのは、済州は世界でもっと
も美しいワールドカップ競技
場もつくなつたことです。
われわれは今回、このよう
な国運隆盛の機会を済州大跳
躍の機会にしつつあります。

二一世紀済州ビジョンである
国際自由都市が推進されてい
ます。国際自由都市は、この狭
い土地が、外部に進出しなく
ても、故郷済州で父母を世話
し、自身の夢と能力を發揮で
きる世上を造ろうということ
です。それには人材が逃げる
濟州ではなく、逃げた人材た
ちも帰ってくる時代になるこ
とです。

六・三地方選挙を通じ、道
民たちが私を民選三期道知事
に選択したこと、二一世紀
強い済州を造れという時代的
要求を受けたものです。一〇
〇万済州人の力を集め、われ
われが東北アジアを担います。

国際自由 都市とは

国際自由都市とは、人
と商品、資本の移動が自
由になされ、企業活動の
便利が最大限に保障され
るような規制緩和、国家
的支援の特例が実施され
る地域をいう。

このような国際自由都
市は、ホンコン、シンガ
ポール、シャンハイブー
ゾン地区、UAEのドバ
イなど、共通して、第一次
産業の競争力が低下する
不利を克服して、観光産
業と第一次産業を高める
という大切な企業環境を
作り、世界有数の企業と
投資を誘致することによ
り、雇用を増大させ、国家
と地域社会の活性化に寄
与している。

済州道は天から恵まれ
た自然環境と、有利な地
域を所望します。

政治的な立地、本土と遠
く離れた島地域、一九六
〇年代から開発された觀
光地の基盤を土台に、國
治勢力もその方向を支持
している。

具体的には、ノービザ
による出入国の円滑化、
観光目的のビザ延長、投
資振興地区を設置、税金
等の優遇、英文書を公文
書として認定、免税措置
の拡大、ゴルフ税を減税

あるいは免税、教育環境
整備、外国人学校の拡充、
大学設立を緩和、財政支
援、先端産業のインフラ
支援、自由貿易地域設定、
等々の政策を実践する。
そして、中文団地や西帰
浦市などにレジヤー施設
を整備し、済州大学校の
隣接地に先端大学校を新
設する。



国会議員
高 珍 富

「関済協」第9号発刊を心より祝します。また献身的に尽くされている高昌照会長をはじめ会員皆様にも感謝の意を伝えます。

異国生活の難しい事件の中でも济州道人の矜持と自尊心を持って、故郷の濟州の発展と祖国の繁栄のために関心と声援を惜しまない会員皆様の郷土愛に対して、私のみならず、故郷のすべての道民が常に感謝しています。

皆様の関心と愛情により、平和の島と位置付けている济州は、昨年、歴史的な変化と同時に飛躍的な発展のための転機を迎えました。济州が21世紀東北アジアの基点都市を志向する国際自由都市として出帆することになったからです。これは、济州道民のみの喜びではなく、繁栄と発展のために21世紀の国家的発展という点で、在外同胞と国民総てが繁栄する歴史的变化であります。

親愛なる関西济州道民協会会員のみなさま。2002年は、私達により重要な一つの年になります。まず、韓国と日本が共同で開催したワールドカップが成功的に開催されて、国家経済と東北アジア経済の活路を模索することができる重要な機会を迎えるようになりました。

韓日ワールドカップ共同開催という世界的行事を通して、両国間の友好と協力のために多角的な努力が展開されて、特に、在日同胞皆様の地位向上と参政権を保証させることができると、期待しております。

このような変化の過程の中で、関済協が会員相互の紐帶をより強くして、会員の権益を向上させることができるものと信じています。もう一度、関済協会報発刊を心より祝し、会員皆様の発展と健勝を祈願します。カムサハムミダ。

祝辞



国会議員
張 正 彦

2002年ワールドカップで、韓国代表チームが4強に進出したことにすべての国民が興奮し、皆様も多くの喜びと感動を受けたことと思います。今回の大会は、日本との共同開催である国際大会で、その大会の一部を济州道でも開催したことは意義深く、喜びも大きいと考えます。

関西济州道民の皆様！ 国をわすれずに異国の地に過ごされているその労苦をすべて洗い流し、誇り高き白衣民族、誇り高き济州道人として生まれ変わりました。これは、济州人の努力とその意義を、若い世代に伝えることができるということです。

济州道は国際自由都市として国際化・自由化そして開放化に向けて、世界の中へ飛び立つ準備をしています。遠くない未来に、济州は大韓民国の济州ではなく、世界中の济州になることが約束されています。これはすべてが100万道民一人ひとりの力が結集された結果であります。むろん、今後多くの難問と試練が待ちうけいますが、それを克服します。

私は100万济州道民の念願を成就するために最善を尽くします。これだけが、私が道民皆様の声援と支持に答える道であると承知しております。皆様におかれましても、世界に向けて羽ばたく济州に惜しみない助力を期待します。济州の未来は我々100万道民の関心と愛情で始められるものと固く信じています。

最後に、関西济州道民協会がより一層和合して、日本での生活がより大きく発展することを祈ります。また、济州道を愛してくれる皆様の愛情に感謝の言葉を捧げます。カムサハムミダ。

祝辞



国会議員
玄 敬 大

会報「関済協」第9号発刊を100万济州人とともに祝賀します。また関西道民協会会員の親睦と会の発展のために昼夜、労苦を惜しまず、故郷に対する深い愛情で、济州のために多くのことをしてくださった高昌照会長と任員、そして会員皆様に敬意を表します。

難しい事件の中でも、济州人の矜持と自尊心を忘れず、懸命に生活している皆様は誇り高き济州人です。皆様に多くの声援をおくります。

济州は過去、受難と桎梏の地でしたが、今日の济州は生活するのによい地となり、希望と未来があり、世界に注目されています。特に昨年末、21世紀ビジョンを策定し、「济州国際自由都市特別法」が制定され、世界化の中の济州に向けて発展しつつあります。

これは、異国の地でも一つになって、故郷に対する精誠と济州発展を念願する皆様の激励と暖かい声援であることを、われわれはよく分かっています。すなわち内外道民すべてがともに智恵を一つにあつめ、济州発展を模索することはもちろん、济州人の権益増進のために力量を発揮することできます。のみならず、100万济州人すべてが和合と繁栄の時代を築くために力を結集する契機になるよう渾身の力を惜しまないようになります。

なににもまして、「関済協」第9号発刊が関済協の発展と会員の紐帶強化に大きく寄与することを期待し、皆様の家庭に幸運と万福が招来し、健勝であることを祈願します。感謝ハムミダ。

祝辞



〔第九回定期総会〕
関濟協の第九回定期総会が
一月一九日夕、大阪市天王寺
区の都ホテルで開かれた。國
民儀礼の後、高昌照会長が挨
拶に立ち、初代、二代、三代の
決めた。また、監事に金達孝、

総括報告が李純安総務副会
長より、財政報告が洪正雄財
政副会長より、監査報告が金
達孝監事よりそれぞれ行われ、
満場異議なく承認された。統
計で、新年度事業計画案(議案
説明)と新年度予算案(洪正雄財政副会長)
も満場一致で可決された。

この後、役員が総辞職し、新
役員選出にあたって、顧問団

を代表して呉承明常任顧問が
高昌照会長を推薦する旨が表
明され、他に推薦者がなく、満
場一致、高昌照会長の再選を

最後に朴國男組織副会長が
閉会辞を述べ、滞りなく終了
した。この後、同所で、「濟州
道国際自由都市」のPRビデ
オが上映された。

歴代会長らが構築してきた濟
州道府との太いパイプによつ
て、民間交流をモットーに、韓
日サッカーボー少年のスポーツ交
流ができたのは、執行部役員、
婦人会、青年会、そして会員の
皆様の協力の賜物」と謝意を
述べた。

規約により高昌照会長を議
長に選出し、「会員総数六五
二名中、本人出席二二八名、委
任状一六七名が出席」の総会
成立宣言が宣せられ、書記に
李永哲専務理事を指名、朴信
平総務部長の司会のもと議案
審議に移った。

総務部副会長	朴國男
財政部副会長	高英寬
組織部副会長	金聖大
事業部副会長	朴信平
企画部副会長	朴茂範
厚生部副会長	金永柱
文化部副会長	朴晶禧
体育部副会長	吳基博
総務部長	康文男
財政部長	任京寶
組織部長	金伸吉
事業部長	金一波
企画部長	吳武良
渉外部長	康厚吉、梁在浩
厚生部長	洪碩均
文化部長	吳永守
体育部長	金恒勝、金光龍
専務理事	李永哲

常任相談役	金性玉、李純安
直前会長	梁斗京
会長	高昌照

洪正雄、洪佳佑の三氏が推薦
され、李永哲専務理事より新
執行部の役員が発表された。
◇執行部役員



司会をつとめる
朴信平総務部長



財政報告をする
洪正雄財政副会長



総括報告をする
李純安総務副会長



書記をつとめる
李永哲専務理事



監査報告する
金達孝監事



事業計画を発表する
吳基博事業部長



第2部の司会をつとめる
金恒勝体育部長



新年会閉会辞を述べる
韓健三涉外副会長



総会閉会辞を述べる
朴國男組織副会長



「草の根」の韓国民間交流を推進



新年宴会

総会終了後、金恒勝体育部長の司会のもと、新年宴会と成人祝賀会が開かれた。席上、新役員が紹介された。

挨拶に立った高昌照会長は、参席した内外の来賓に謝意を述べ、昨年、教科書問題で中止となつた少年サッカーチームの招請を、今夏に実現し、「草の根」民間交流を拡大していく抱負を述べ、役員ならびに会員各位の絶大なる協力を要請した。

この後、姜相周西帰浦市長

高昌照会長より「心の家族」尹基理事長と「セツトンの家」朴善喜理事長へそれぞれ福祉

西帰浦競技場建設に対する貢献の感謝牌が伝達された。

続いて、新成人五人の紹介があり、高昌照会長、禹瑾敏済州道知事、姜相周西帰浦市長、康起權南済州郡郡守より、新成人祝賀会が開かれた。席上、がお礼の言葉を述べた。

なお、新成人は次の通り。

任智未（任京寶氏次女）
高香淑（高敬弼氏長女）
追手門学院大学
帝塚山学院大学
文和美（文京澤氏）
森ノ宮医療専門学校
金裕美（梁仁奇氏孫）
新潟県立同志社女子大学

新成人を代表して任智未さんがお礼の言葉を述べた。

最後に韓健三涉外副会長が挨拶に立つて、新成人を経験した。新年宴会・成人祝賀会の閉会辞を述べ、滞りなく終了した。



誠金が贈呈された。

韓国民団大阪本部の金昌植

団長の先唱で乾杯し、大阪朝鮮歌舞団による民謡や舞踊を経ち、興が昂じるほどに会員らが舞踊の輪に加わった。

「来賓」順不同

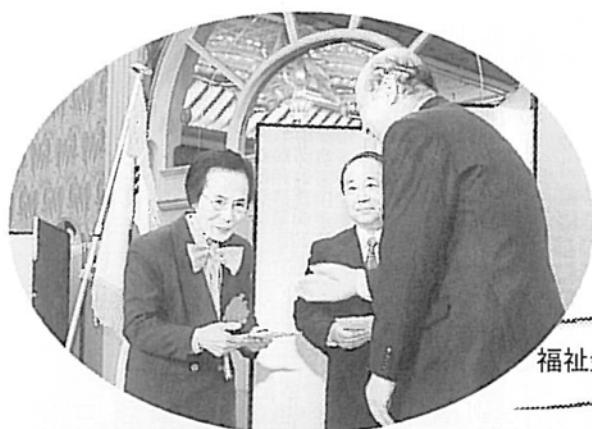


愈炳宇駐大阪總領事が祝辭を述べ、「関西済州道民協会は会員も多く、会長団もしつかりしている。これからも在日同胞社会や郷土のために頑張ってください」と激励した。

学園理事長、金孝晃済民日報
コリアニュース会長、金炳鍾
事・曹善淑夫人、禹瑾敏済州道
知事、高珍富国會議員(新千年
民主党顧問、張正彦国會議員、
洪性仁韓国民団中央本部監察
委員長、姜相周西帰浦市長・趙
秀俊同議長・康榮泰同議員
康健好蹴球聯合会会长・康成
進同企画監査室長 康起權南
府本部團長・趙南富同議長・朴
英哲同事務局長、朴小秉大阪
韓国商工会議所会長、河本正
弘大阪市議會議員、西脇邦雄
大阪府議會議員、高基秀金剛

漢肇日報会長、長谷川昌三近
畿産業信用組合理事長、洪元
暎済州道庁政策企画官室局
長・姜榮浩同在外道民担当室
事務官、李榮倍済州道民自然
歴史博物館長、朴哲洙済州道
国際自由都市本部企画調整課
長・高仁昊ソウル済州道民会
長・高文学同副会長・金行義同
副会長、金英秀在日本済州道
民協会会長・吳贊益同副会長・
李成璣同事業部長、安原基好
文生野フットボール連盟会長、
尹基社会福祉法人こころの家
族理事長、朴善喜社会福祉法
人セットンの家理事長





福祉金を伝達



乾杯の音頭をとる
金昌植団長

新年会・成人式 賀
・西済州道民協会

新年宴会で
談笑する

朝鮮歌舞団
の舞踊

新年宴会 せ描

祝 2002年新年会・成人式 賀
・西済州道民協会

踊りの輪が
広がる



執行部役員が郷土を訪問

高昌照会長はじめ、顧問・相談役、新執行部役員一行三七人が三月二二～二四日、濟州道を表敬訪問し、関係機関に新任の挨拶を行つた。席上、高昌照会長は、「W杯で濟州道の



名前もあるがるだらうし、国際自由都市を目指して益々発展するものと期待している」と語つた。

一行は濟州道庁に禹瑾敏知事を訪ねた後、濟州道議会で金在浩議長、金泰赫濟州道教育監、濟州日報社で金炳鍾会長、漢峯日報社で金孝見会長、州市庁で金泰煥市長らと懇談した。また、高昌照会長、韓健三涉外副会長、朴信平事業副会長、李永哲専務理事、金恒勝体育部長らが一行を代表して濟州道体育会を訪問した。

二日目は北濟州郡庁、西帰浦市庁、南濟州郡庁などを訪問し、園光療養院と平和の家を訪問して福祉金を伝達した。その合間に、濟州総合競技場を訪問し、折から遠征中であった大阪生野フットボール連盟所属の少年サッカーチームを激励した。夜はクラウンプラザホテルで、関洛協主催の晩餐会を開き、知事をはじめ各級機関長らを招待して和やかに歓談した。

三日目は自由行動の日で、ゴルフなどを楽しみ、それぞれ帰路についた。

日本關西濟州道民協会員訪問

北 濟 州 郡

北 濟 州 郡
南 濟 州 郡



関西済州道民協会
KOREA・JAPAN
大阪・済州少年サッカー
交流親善試合

2002年8月16～20日

舞洲スポーツアイランド

[日程] 2002年8月16日～20日

8月16日(金曜日)

- 08:00 済州国際空港発
- 12:25 釜山経由関西空港着
- 14:00 科学館見学
- 16:00 大阪市庁表敬訪問
- 19:00 夕食～AMITY 舞洲宿泊

8月19日(月曜日)

- 10:00 Universal Studios Japan 見学
- 18:00 晩餐会(南海飯店)
- 19:00 ホームステイ(1泊)

8月17日(土曜日)

- 09:00 開会式
- 10:00 親善試合
- 13:00 親善試合
- 17:00 関済協主催歓迎会
(AMITY 舞洲泊)

8月20日(火曜日)

- 13:00 関西空港集合
- 17:55 釜山経由済州空港着

選抜千里人
外都初等学校
來阪

応援のほど
よろしく
お願ひ
申し上げます

8月18日(日曜日)

- 10:00 親善試合
- 13:00 親善試合
- 00:00 自由時間
- 19:00 AMITY 舞洲宿泊

主催：関西済州道民協会

漢箏文化祭を毎年



七日は、自由行動となり、ゴルフや墓参など思い思いに行動して、夕刻の便で帰阪した。

六日には開会式に参加し、夜には道知事主催の晩餐会に招待され、在日同胞故郷訪問団と合流して、談笑した。

一行は、禹瑾敏済州道知事を表敬訪問し、席上、高昌照会長は、漢箏文化祭協賛金として金一封を伝達した。

二〇〇一年度の漢箏文化祭が一〇月五日(金)～七日(日)の日程で開催され、関済協の漢箏文化祭参観団一八名が訪問した。

一行は、禹瑾敏済州道知事を表敬訪問し、席上、高昌照会長は、漢箏文化祭協賛金として金一封を伝達した。

少年サッカーチームが 済州道を訪問 各地で親善試合

生野フットボール連盟に所属する少年サッカーチームが、三月二一日から二四日まで三泊四日の日程で済州道を訪問し、各地で親善試合を消化し、「草の根」の民間交流を深めた。これは、済民日報コリアニュース社が、W杯韓日共催を記念して主催したもので、関済協が後援した。

二月二八日に生野区中川小学校で結団式を行った少年サッカーチーム四二人は、張景信生野フットボール連盟副会長を引率団長に、金英沢済州道政務副知事、金栄俊済州市副市長、姜承熙済州道サッ

カー協会会长らが歓迎する開幕式(三月二二日)に臨んだ。この開幕式には、済州道の関係機関を礼訪するため訪問中であつた高昌照会長ら関済協役員も参加した。

訪問チームは三チームを構成、済州市内の総合競技場で、サムルノリを披露した後、済州西、禾北、外都の各初等学校チームと二試合ずつ計六試合を対戦、一勝二敗三分の成績であった。

訪問チームは、試合後、初等学校を訪問し交流を深め、ホームステイを通じて韓国の日常生活を体験した。なお、訪問試合は今年五回目で、一年目は釜山、二年目は大邱、三年目は済州、四年目は西帰浦であつた。

今年八月には、外都初等学校の少年サッカーチームの招請を、一六日から四泊五日の日程で、関済協主催で実施し、舞洲の競技場を主会場に、生野フットボール連盟所属のチームと対戦する。また、ホームステイなどを通じて、韓日親善の「草の根」民間交流を予定している。

漢拏文化祭



二〇〇一年度の「敬老の日」行事は、厚生部(金永柱副会長・洪碩均部長)が準備し、七七歳以上の該当者四七名に「濟州産海苔」を贈呈し、さらなる長寿を願つた。

「敬老の日」に
濟州産海苔を贈る

関済協では厚生部(金永柱副会長・洪碩均部長)が担当し、李永哲専務理事らも同行した訪問団一行は、漢拏文化祭に参加する関済協訪問団と、道知事主催の晩餐会や開会式などで合流、懇談した。また、訪問団一行は、道内観光を楽しみ、故郷では親戚や幼馴染らとの懐かしの邂逅をはたし、墓参などをして感激の日々を過ごした。

第五回目の在日同胞高齢者母国訪問団が一〇月六日～八日の日程で、故郷の濟州道を訪問した。この行事は、経済的に恵まれず、一度も故郷を訪問していない六五歳以上の高齢者を、济州道が無料招待するもので、大阪から一三名、東京から一八名、仙台から三名がそれぞれ参加した。

執行部訪問団と合流

濟州道の無料招待で 高齢者が故郷を訪問

関済協役員も随伴し

在日同胞（濟州道出身）

故郷訪問団募集

濟州道では、在日同胞福祉施策事業の一環として、65歳以上の方々を対象とした故郷訪問団を募集しております。応募資格等は次の通りですので、該当する方はお申込みください。連絡頂いた方には、別紙申込書(右図)をお送り致しますので、所定の事項をご記入のうえ、お申込みください。

◆応募資格

- ①本籍地が濟州道の方。
 - ②現在生活に困窮している方。
 - ③10年以上故郷を訪問していない方。
 - ④行動に支障のない65歳以上の方。
 - ⑤身より(近親者)のいない方。
- ◆先着順で受付け、書類審査の後、詳しい日程をお知らせします。(10月初旬出発予定)

費用：無料

在日同胞（濟州）故郷訪問団募集のご案内

このたび、故郷訪問では、在日同胞福祉施設事業の一環として、65歳以上の方々を対象とした故郷訪問団を実施しております。

お申込みの方は下記の通りとなっておりますのでお申込みください。

本籍地		濟州道	
現住所		電話()	
姓	名	性別	男・女 生年月日：年 月 日生
現住所		郵便番号()	
本籍地		郵便番号()	
現住所		郵便番号()	
本籍地		郵便番号()	
<p>▲備考 離日：(濟州道にて泊まります) 本年度度：2002年10月26日 (直行便)①本年度が初めて訪問の方。②10月9日は上陸場を訪問していない方。 直行便に来られない方。返航船定期券。 ③先着順申込後、面接審査を実施致します。(15名) ▲詳しい日程は申込書(裏面)掲載致します。</p>			
<p>西暦：2002年 月 日</p>			
<p>・出生年：____年</p>			
<p>・既往歴：____</p>			

関西済州道民協会

申込書送付先：〒537-0023 大阪市東成区玉津1-4-22 関西済州道民協会



在日二世・三世・四世の大学生を対象とする二〇〇二年度夏季学校が七月二九日（八月四日）（六泊七日）の日程で、濟州道地方公務員教育院と濟州大学校を開かれる。大阪からは九名が参加する予定で、郷土の学生らと交流する。参加費は一万円で、他の費用は濟州道教育院と濟州大学校が負担する。

夏季学校では、濟州道郷土史、史跡、道内観光、生活韓国語、耽羅巡礼（海上）等の教育を通じて、郷土愛の重要性を理解し、祖国の文化と歴史に触ることを目的としている。

郷土夏季学校

大学生対象に
郷土で6泊7日

関西濟州道民協会行事のご案内

7/29~8/4 2002年郷土夏季学校

8/16~20 関西濟州道民協会 KOREA・JAPAN
大阪・濟州少年サッカー交流親善試合

9月22日 野遊会 10月 踊撃文化祭

10月 在日同胞高齢者（65歳以上）回国訪問

11月 国体（濟州道）在日同胞選手参加

11月 第17回ゴルフ会 12月 第2回理事会

2003年1月18日（土） 第10回定期総会



歴代会長に聞く “わが故郷”

名誉会長 康忠男
(初代会長)

南濟州郡表善面細花里 1923年生

聞き手★★★★★

李永哲専務理事

洪鍾淳顧問(左)、朴茂範企画副会長(その左)の同席のもと康忠男名誉会長(中)の話に耳を傾ける李永哲専務理事(右)
(於富士電線工業株会長室)

これまで人生の中で、心の支えとなつた故郷の思い出は、どのようなものでしょうか。その時の故郷と、現在の故郷は、変化したでしょうか。

一〇年前、四団体の統合がありました。私たちの夢でありロマンであります。南北統一よりも難しいと言われおりました。四団体が、皆さんのご努力により統合されることになりました。創立総会には濟州道知事をはじめ内外から多くの方々に参席していただき、私たちの祖国、私たちの故郷に対する熱い思いを感じさせられましたが、故郷は私たちにとって大切なものだということをあらためて感じました。

思えば、一九九五年の一月十七日、大変なことがおきました。あの阪神大震災です。想像を絶する大被害に、郷土濟州道でも私たちの安否を気遣う見舞いや暖かい激励の言葉が相次ぎ、「今まで濟州道を助けてくれた在日僑胞を、今度は濟州道が助けよう」との声が響きわたり、小学生や中学の間ではコサリ(わらび)運動を展開して、大人も子供も、全道民が募金活動を展開し、農村で、海沿いの表善面から

多額の義援金が届けられました。郷土濟州道のこの暖かい気持ちに、私たちは心から感激しました。

私たちは、同じ仲間として、同じ故郷を持つ者として、仲良くし、団結していくなければなりません。その団結のシンボルが関済協ビルといつてもいいでしょう。

私は小学校を卒業するとすぐ、大阪にきて働くようになります。両親から、まじめに団結は力です。団結して一つになつた私たちは、郷土濟州道の発展にさらに貢献し、在日同胞社会の向上のためにも献身していかなければなりません。せん。それは、南北に分断されおります祖国の統一へ結びつく力になるでしょうし、祖国が一つになれば強い国になります。難問が山積しています。難問が山積していま

すが、その難問を乗り越えて一つになれば大きな力になります。四団体が統合した関済協の組織が、まさにそれを証明しているといつていいで

しょう。

とにかく、なんとかして生きていかねば、という必死の思いで、他人に頼らず、他人に迷惑をかけず、自分の力で生き抜くことがモットーでした。そして、「あの人は濟州人、韓国人だけど、いい製品を作つて、社会にも貢献している」と言われる会社にしたいという夢をもつて、誠実に、コツコツ

いた私の姿勢が、大きな信用

故郷が発展して欲しいと願い

私にできることをしました

関済協は夢とロマンのある組織に

となり、今日の富士電線があると思っています。信用を得ることが一番大切なことです。私はこれまで一貫して、日本はもちろん世界中が認めるような良い製品を、自分たちの力でつくることが、我々の生活を豊かにすると確信し、それを運営してきました。そして

自分の国を愛し、自分の故郷を愛するにふさわしい貢献をしたということで、濟州大学を授与されるという榮誉に浴しました。それを記念して、

奈良工場の入口に、守り神としてトルハルバンを設置しました。また、濟州大校本部前に胸像が建立されました。光栄の至りと感じています。

故郷が発展して欲しいという願いから、私にできることはあります。これは、日本一世界で、また住宅配線においては二五%のシェアを頂いており、また社員が本社、河原工場、奈良工場で働いており、トータルで月産二千トンの電線を生産しております。なかでも奈良工場は合理化を追求した

奈良工場入口のトルハルバンを前にして、左から康章委富士電線専務、奈良工場長、朴茂範企画副会長、李永哲専務理事



最新鋭の
設備を誇る
奈良工場

組織といえるでしょうか。

南北統一よりも難しいといつてきましたが、濟州少年体育大会(八四年)や全国体育大会(九八年国体)も楽しい思い出のシエアです。現在、約三五〇人の社員が本社、河原工場、出になりました。また、ソウルオリンピックやワールドカップサッカーは韓国の名を高め



しいことです。自分の自慢は、故郷の自慢であり、祖国の自慢になるからです。

皆さんの笑顔を見ると、元気も出きます。楽しい思い出を残し、楽しい人生をおくつて、子孫に何かを残そうという気持になります。関

済協はそういう夢とロマンのある団体であつてほしいと願っています。組織を運営するためには、一〇〇年の計をもつて臨むことが大切であり、関西には二〇万人の濟州道民が生活しています。団結すれば何かができるます。団結する力、やる気を起こす力を出せます。団結する力、やる気を起こす力を出させること、すなわち、不可能を可能にすると、いう気力が大切です。生きた金を使って孫

最先端の無人化工場になつています。そうした経営努力が認められ、工場標準化と品質

関済協は、故郷を同じくする人達の組織ですが、どのよ

うな組織になれば、理想的な

関済協は、故郷を同じくす

きて、どこへ行つても信用されようになれば、それが信



聞き手★★★★★
李永哲専務理事
朴茂範企画副会長(左)
の同席のもと
吳辰成常任顧問(中)
の話に耳を傾ける
李永哲専務理事(右)
(於和田商店事務所)

歴代会長に聞く “わが故郷”

常任顧問 吳辰成
(2代会長)
濟州市吾羅三洞 1928年生

これまで人生の中で、心の支えとなつた故郷の思い出は、どのようなものでしようか。その時の故郷と、現在の故郷は、変化したでしょうか。

八歳まで故郷の吾羅洞に住んでいましたが、その当時の吾羅洞は水もない所で、村人はボウフラの湧いた溜池の水を飲むような生活でした。溜池で泳いでいると蛇がでてくることもしばしばでした。夙上げやイタチを獲つたことも懐かしく思い出されますが、白い制服の警察官が村中を調べまわっている光景も目に浮びます。ドブロクかなにかをつくつていると疑つての調査だったようです。

母は私が七歳の時に亡くなり、それ以来、私の性格が消極的にになったのではないかと感じました。父は、村でも有名な力持ちで、学も少しばかりあつたようですが、日本へ出稼ぎに行つてしましました。祖父の弟は、觀音寺の住職で、今でも叔父の名前が刻まれた石碑が建立されています。

車窓から見る家は、私たちの村のみすばらしい草ぶきの家と、瓦ぶきの家ばかりで、なんと“金持ち”なんだろうと驚きました。父の家に着くと、瓦ぶきの家だったので、思はず“金持ちなんだ”と喜んでもないことを知りました。そこは、大阪・東成で、父は、焼肉ホルモン店を営んでいました。

だから学校へ行くようになりましたが、日本語が分らず、「アサコウ、アサコウ」と随分いじめられました。そこで、柔道を習うことにし、当時、金海道場とか佐々木道場とか有名な道場もありました。が、私は、東成区役所の横にあつた徳宮道場に入門しました。瘦せて背が高かつたので、強くなり、少しばかり名を売つたのではないかと感じます。

腰をいためて、関西大学へ進学してからは、空手部に席を置き、青春のエネルギーを燃やすのに、不懈に努力していました。梅田四番

て君代丸に乗り、下関をどつて降りて汽車に乗りました。日本は戦後の復興期でした。その頃は祖国も解放され、京葛飾区堀切へ引っ越してゴム会社を経営していました。その隣もゴム会社で、父の友人でした。私は、明大記念館で開かれる空手の大学対抗試合に出るため、東京へ行くたびに父の家に泊りましたが、そのうち、隣の娘を紹介され、結婚することになりました。それが、今日の家内で、孫一四人に恵まれ、五〇年の金婚式を迎えることになりました。

大学を卒業後しばらくして、建国高校の事務長兼社会科教師として奉職することになりました。二年ほどの勤めでしたが、学校経営も財政難で、楽ではありませんでした。金晋根校長、李慶泰校長らと共に父兄の家に賛助金をお願いしました。二年ほどの勤めでしたが、そこで経営者として成功した人たちと接する機会を得たことが、大きな勉強となり、その後の人生を好転させるきっかけになつたと感じています。

三〇年ぶりに故郷を訪問し
「よし、わしが電気をつけてやる」
と恰好つけてしました

地（現在のマルビル）に店を借りることになり、開業資金五万円のうち四万五千円を先家貸として支払うと、五千円しか残りませんでしたが、家内が商売上手で、織維製品の仕入からも可愛がられ、品物を回してくれました。それからというもの、毎日売上現金をもって泉大津へ通い、品物を入れて、翌日完売するといふ死に物狂いの日々がつづきました。すると一年後に一〇〇万円儲ける事ができ、借りていた店を買取ることができました。以来、同様の現金商売が続き、幸いにも恵まれ、織維製品総合卸としての和田商店の信用もゆるぎなきものになりました。自分の城は自分で守り、人に迷惑をかけないで生きていくというのが私の信条です。

故郷の発展を願い、相応に貢献されていると思いますが、それらに対する貢献の数々を披瀝して下さい。

飛行機から降りた時は言葉が出ないほどに感動しました。私も故郷に勤しんでいる間は、故郷のことを思い出す余裕もありませんでしたが、私が四十歳になつた時、一九六八年頃だと思いますが、三〇年ぶりに故郷を訪問することになりました。

涙が出ました。懐かしい故郷の土を踏みしめ、暫くして気を取り直し、懐かしい風景を探し求めましたが、子供の頃に広く感じた溜池は小さく、道路も狭いことに驚きました。親戚の家を訪問した時は、家の中には電線が通っているのに、表には電柱がありませんでした。事情を聞くと、電力会社に納める金がないから、今、村中がよつてたかつて、豚を売るなどの金策を講じていることでした。隣村には既に在日同胞の寄付で電気が通つているということでした。

私は、いたたまれない気持ちで生きていくというのが私の信条です。

関東協は、故郷を同じくする人達の組織ですが、どのようないい組織になれば、理想的な組織といえるでしょうか。

私は、いたたまれない気持ちで生きていくのが私の信条です。

関東協は、故郷を同じくする人達の組織ですが、どのようないい組織になれば、理想的な組織といえるでしょうか。

私は、いたたまれない気持ちで生きていくのが私の信条です。



吾羅里は、濟州十景に数えられている「紗峰落照」(写真)や「瀛邱春花」という美しい風景有名

ることになりました。周知のように、濟州経済人協会は豈に一〇階建の収益マンションを持ち、会を運営していましたが、後になつて、マンションを処分したことは残念でなりません。その後、四団体が統合し、関東協が誕生することになったのですが、その際、初代会長に康忠男氏が就任することが大きな条件でした。その説得役が私でした。四〇年も続いているゴルフ会、経済人協会の同じメンバーで、親しく話し合える関係にあつたからです。

これからの関東協のあり方ですが、大きな夢を持つといふことではなく、お互に集まって、仲良くしながら、勉強するという姿勢が大切です。人の出会いを大切にし、長く付き合うことから、品格が付き、道徳心もできると思います。遊び心をもつて、笑顔で人生を楽しく過ごし、そうしたなかから、祖国に対してなんだかの貢献をしていくということがあります。その場合、団体（関東協）を通さないと、事がスムーズに運ばないということが自明の理です。



聞き手★★★★★

李永哲専務理事

朴茂範企画副会長(中)

の同席のもと

梁斗京直前会長(左)

の話に耳を傾ける

李永哲専務理事(右)

(於関済協事務所)

歴代会長に聞く "わが故郷"

直前会長 梁斗京
(3代会長)

北済州郡翰林邑金陵里 1938年生

これまで人生の中で、心の支えとなつた故郷の思い出は、どのようなものでしようか。その時の故郷と、現在の故郷は、変化したでしょうか。

私は大阪生まれですが、子供の頃、故郷に六年半ぐらいた生活した体験があります。その当時の濟州島は、食べる物にも事欠き、皆ひもじい思いをしていましたから、海から海藻をもつてきて、それを煮て食べるという生活でした。海の向こうに浮ぶ飛揚島を見ていると、なんとなくおだやかで、のどかな雰囲気が漂い、子供心に、そこに行つて住みたいという気持になつたことがあります。

一九七〇年頃、JC(韓国大韓青年会議所)の会長をしていました関係で、ソウルに行くことになり、その足で、何十年ぶりかに、故郷の土を踏むことになりました。生きて再び故郷の土を踏めるとは思つてもいませんでしたから、飛行機の中から見下ろす濟州島の姿を目にした時は、感動のあまり涙が込み上げてきました。ソウルで両替した五〇〇円札を風呂敷に包んで、故郷の土を

私の故郷には、有名な翰林公園(植物園)があり、その前が海水浴場で、その向かいに飛揚島が横たわり、自慢してもいいほどに美しい所です。今は、子供の頃には見られなかつた松林が広がっています。

翰林公園を造つたのは宋奉奎さんという人で、それを造る時、「そんな金があつたら、一生楽な生活ができるやろ」と揶揄されたほど、変人扱いされましたが、今では、翰林公園を訪れた人は、「濟州道へ来てよかつた」という感想を持つほどに濟州道にはなくてはならない観光資源になつてきました。最近、江沢民(中国国家主席)も見学にきて「すばらしい」と絶賛しました。

故郷の土を踏みしめて以来、それらに対する貢献の数々を披瀝して下さい。

故郷の土を踏みしめて以来、年に一、二回は故郷を訪問するようになりましたが、韓国

人が特に大切にするのは先祖の墓です。梁一族も三派があつて、その一族の墓の整備に努めることが子孫の義務とされていますから、私も一生懸命、長老の忠告を受けつつ、公園(植物園)があり、その前が海水浴場で、その向かいに飛揚島が横たわり、自慢してもいいほどに美しい所です。今は、子供の頃には見られなかつた松林が広がっています。

ところで、濟州道では、「僑胞の皆さんには、水道や電気を引いてくれたり、舗装してくれたり、などなど、ずいぶんと助けてもらつたから、これからは自分達が返す番だ」というわけで、六五歳以上の高齢者故郷訪問、夏季学校、戸籍関係書類の作成(無料)の三つを「恩返し」事業として推進していますが、それはそれで結構なことだと思います。

数年前から濟州道が北朝鮮へミカンを送りましたが、ミカンを送つてもらった「お礼」ということで、昨年、濟州道知事らが北朝鮮から招待されて訪問し、金正日の誕生日を祝賀するマスゲームなどを見学しました。二五〇名がチヤータ便で参加しました

梁一族の墓の整備に

努めるのが子孫の責務と

長老の忠告を受けつつ

が、在日同胞は誰一人として参加できませんでした。ミカン栽培は、在日同胞が故郷の濟州道にもたらした最大の貢献事業であり、「恩返し」事業という観点から考えてみる場合、その二五〇人の中に関係協会の在日同胞が何人か含まれてもよかつたのではないかと考えます。在日同胞が疎外された感があり、そういう姿勢では一世、二代はまだ繋がりは疎遠になっていくのではないかと危惧します。

関係協会は、故郷を同じくする人達の組織ですが、どのような組織になれば、理想的な濟州四团体の統合は南北統一よりも難しいと言われながらも、一〇年前に統合され一つになり、濟州道庁もそれによつて動き易くなつたと思います。一二世紀は、濟州道も国際自由都市として発展していくでしが、四、五年前に

コンベンションセンターを建設するということで、その時の慎久範知事が内外の反対を押し切つて、二〇〇〇年一二月末には完成させると約束し、大阪や東京の濟州道出身者を説得して投資者を募りました。今考へると、国際自由都市構想そのものの事業だと思われますが、ところが、知事が代ると、コンベンションセンター建設事業は大幅に縮小され、未だに完成していません。

その間には経済情勢の変化や、知事選挙の際の公約もあつたでしが、濟州道が公式に内外に投資者を募つた事業であるなら、その事業を完成させることができないでしょか。濟州道を愛すれば、愛するほど、そう思えてなりません。

ともあれ、濟州道民はルツを忘れずして、一つにかかり、やつていくことが先決であり、その意味からも関係

三世、四世の世代と、故郷との繋がりがどうなるかを考えてみると、三世、四世の目をどのようにして故郷に向けさせるかの事業を開発することはますます重要になってくると思います。そのような視点から、三世、四世、つまり青年会を指導、育成していくことが肝要だと思います。最後に、韓日共催のワールドカップサッカー大会が大成功でした。韓国と日本が今後、近くで近い関係になることを願っています。

翰林公園は無数のサボテン

が繁るなど異国情緒のある植

物公園である。熱帯植物館、ワ

シントン椰子園、観葉植物園、棕櫚園、キュウイフルーツ園などの一六区域に区分されて

いるが、園内にある狭才窟と双竜窟という二つの洞窟は、世界的に有名な洞窟である。

他にも民俗村、子供パーク、野外休養施設などが備えられて

いる。子供と大人が一緒に樂

めめる。北濟州郡翰林邑狭才里

にあり、近くに狭才海水浴場

や飛揚島などの觀

光地がある。

翰林公園は無数のサボテン

が繁るなど異国情緒のある植

物公園である。熱帯植物館、ワ

シントン椰子園、観葉植物園、棕櫚園、キュウイフルーツ園などの一六区域に区分されて

いるが、園内にある狭才窟と双竜窟という二つの洞窟は、世界的に有名な洞窟である。

他にも民俗村、子供パーク、野外休養施設などが備えられて

いる。子供と大人が一緒に樂

めめる。北濟州郡翰林邑狭才里

にあり、近くに狭才海水浴場

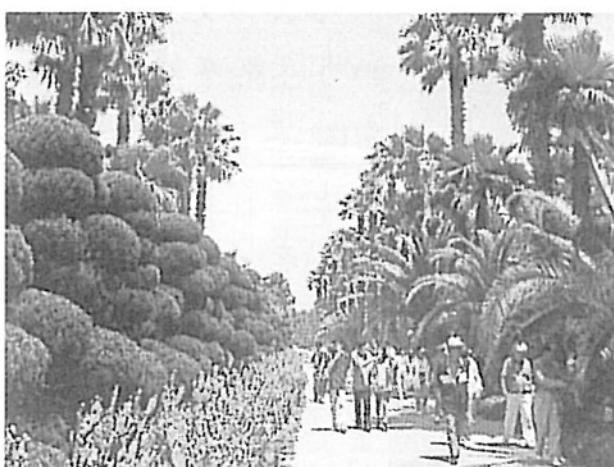
や飛揚島などの觀

光地がある。

翰林公園はさらに大きくなると思います。特に、これから

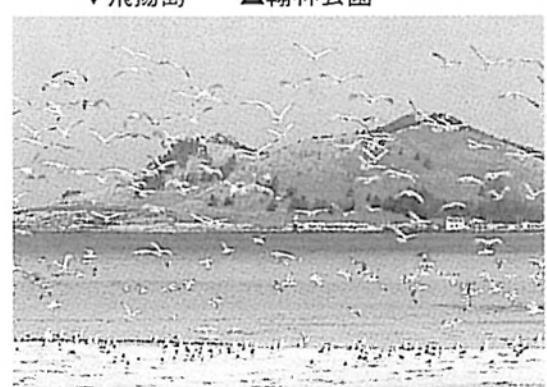
翰林公園

飛揚島



▼飛揚島

▲翰林公園



や飛揚島などの觀

光地がある。

翰才と金陵の間は、沙漠のような白砂が四キロほどのび出たから、飛揚と名づけた」と古書にあり、高麗時代の一〇〇二年に火山が爆発し、飛揚島ができたとされています。高麗時代の一〇〇年間は、蒙古の支配が始まる前、三別抄軍が濟州島に逃げ込み、蒙

古の支配で知られているが、飛揚島は「海から山が湧き出たから、飛揚と名づけた」と古書にあり、高麗時代の一〇〇二年に火山が爆発し、飛揚島ができたとされています。高麗時代の一〇〇年間は、蒙古の支配が始まる前、三別抄軍が濟州島に逃げ込み、蒙

古の支配で知られているが、飛揚島は「海から山が湧き出たから、飛揚と名づけた」と古書にあり、高麗時代の一〇〇二年に火山が爆発し、飛揚島ができたとされています。高麗時代の一〇〇年間は、蒙古の支配が始まる前、三別抄軍が濟州島に逃げ込み、蒙

古の支配で知られているが、飛揚島は「海から山が湧き出たから、飛揚と名づけた」と古書にあり、高麗時代の一〇〇二年に火山が爆発し、飛揚島ができたとされています。高麗時代の一〇〇年間は、蒙古の支配が始まる前、三別抄軍が濟州島に逃げ込み、蒙

古の支配で知られているが、飛揚島は「海から山が湧き出たから、飛揚と名づけた」と古書にあり、高麗時代の一〇〇二年に火山が爆発し、飛揚島ができたとされています。高麗時代の一〇〇年間は、蒙古の支配が始まる前、三別抄軍が濟州島に逃げ込み、蒙



司会(康武良企画部長) 一九九四年一月の関済協設立から九年目を迎えたが、その間の約一〇年間を振りかえってみて、関済協の事業で印象に残るものは何ですか。またその事業の意義をどのように把握、認識していますか。



高昌照会長

高昌照会長 四団体が統合して関済協になり、私は企画副会長ということで、初めて道府を表敬訪問した時が実際に感激的でした。その時に我が社の従業員を一緒につれていきました。あれから一〇年という歳月が過ぎましたが、今の濟州道は、一〇年前の濟州道が思い出せないほどに変貌しました。今年の四月、家族と一緒に訪問し、西帰浦市まで一般道路を走ったのですが、高速道路同然に信号もなく、ノンストップで走れました。このような道路は東洋でも誇れるものだと思い、濟州道出

金永柱厚生副会長 一〇年間を振りかえってみると、高齢者故郷訪問団に随行した時が印象的でした。これは、濟州道が在日同胞に“恩返し”をすることです。济州道出身者として嬉



金永柱副会長

司会(康武良企画部長) 一身であることを、思わず自慢しました。また、W杯のサッカーが開かれた西帰浦市のサッカー競技場を見学したのですが、下に降りて行くと緑のじゅうたんが広がり、その向こうに真っ青な海が広がっています。本当に美しいと感じました。

一方、濟州道出身者の場合、身であることを、思わず自慢しました。また、W杯のサッカー競技場を見学したのですが、下に降りて行くと緑のじゅうたんが広がり、その向こうに真っ青な海が広がっています。本当に美しいと感じました。

一方、濟州道出身者の場合、身であることを、思わず自慢しました。また、W杯のサッカー競技場を見学したのですが、下に降りて行くと緑のじゅうたんが広がり、その向こうに真っ青な海が広がっています。本当に美しいと感じました。济州道特産の蜜柑は、在日同胞が苗をもつていき、それが実ったものです。が、最近、北朝鮮へ送って、それが実り、その関係者五三人が招待されたことは歴史的なことです。いずれにしても、濟州道は、国際自由都市として早いスピードで発展していくのではないかと期待しています。濟州道出身者として嬉しいことです。



朴信平副会長

善少年サッカー交流試合の時も、道や市があげて対応しているようですが、これも、関済協として窓口が一本化されたりではないでしょうか。

第九回定期総会で、高昌照会長を再選し、新役員が選任された。六四四四、正副会長による座談会を開催し、「①一九九四年一月の関済協設立から九年目を迎えたが、その間の約一〇年間を振りかえってみて、関済協の事業で印象に残るものは何ですか。またその事業の意義をどのように把握、認識していますか。②関済協は、故郷と同じくする人達の組織ですが、今後の関済協の事業は、何を重点にして、どのように進めていけばいいでしょうか。③二一世紀の濟州道は、国際自由都市を構想し、東洋のハワイという位置づけで躍進していく方向にありますが、その郷土との紐帯を、関済協として、どのように進めていけばいいでしょうか」の三点について、討論した。

朴信平事業副会長 厚生部

長として、高齢者の母國訪問に随行したことですが、禹瑾敏知事が挨拶のなかで、「濟州道に住んでいる我々は、在日の一世二世の人たちの寄付によって、電気も入れてく

心、ふるさとを思う心によつて、寄付をしたということです。その「おかげし」という形で、現在、経済力をもつた濟州道は、六五歳以上の高齢者を無料招待しているといふこ

とです。若い世代にもつと広げてゆきたい事業です。高齢者の場合、故郷に帰つていらないという人は少ないでしょうから、これからは、ホームステイなどを含めた子供達の故郷訪問に比重をおいた事業がいいのでは

こうしたことが次の世代、つまり私達の子供、孫の世代にどうつながっていくかと考える場合、我々関済協のなかでも現在、三世、四世の代になつていますが、周知のよう

に、若い世代の組織離れは進行しています。その世代と故郷の交流ということで、高昌照会長が提唱している少年サッカーの交流などは、組織

副会長による座談会を開催し、「①一九九四年一月の関済協設立から九年目を迎えたが、その間の約一〇年間を振りかえってみて、関済協の事業で印象に残るものは何ですか。またその事業の意義をどのように把握、認識していますか。②関済協は、故郷と同じくする人達の組織ですが、今後の関済協の事業は、何を重点にして、どのように進めていけばいいでしょうか。③二一世紀の濟州道は、国際自由都市を構想し、東洋のハワイという位置づけで躍進していく方向にありますが、その郷土との紐帯を、関済協として、どのように進めていけばいいでしょうか」の三点について、討論した。

染みがありません。関済協が誕生して一〇年ですが、この一〇年間に濟州道は猛烈なスピードで発展し、一〇年前の面影は全然ありません。コンベンションセンターとか、少年サッカーの交流試合とかを、まのあたりにしながら、濟州道が成長していく姿を見るのは嬉しいことですし、故郷とのかかわりを認識する場になります。

役員として故郷を訪問し、うれしかったのは、夏季学校です。今は大学生が中心ですが、私は、大阪で生まれて、大阪で育つて六〇年になります。父親の墓が濟州道にあり、濟州飛行場から一〇分くらいのところですが、年に一、二回は家族全員で墓参りをしていました。

高英寛副会長



朴茂範企画副会長 私は、大阪で生まれて、大阪で育つて六〇年になります。父親の墓が濟州道にあり、濟州飛行場から一〇分くらいのところですが、年に一、二回は家族全員で墓参りをしていました。

朴茂範副会長

業を実施していただければと願っています。関済協としては、県人会そのものだと思いまますから、親睦を中心とした事業にし、金銭的なもの、政治的な意味合いをもつ事業は控えた方がいいのではないで

しょうか。

心、ふるさとを思う心によつて、寄付をしたということです。その「おかげし」という形で、現在、経済力をもつた濟州道は、六五歳以上の高齢者を無料招待しているといふことでもほんどのことが、在日の一世二世のおかけだ」

でも、それ以外のことは、なつてない。それ以外のことでもほんどのことが、在日の一世二世のおかけだ」と述べたことに、私は非常に感激しました。これは、私達の親の代が、電気、水道、公会堂を故郷の濟州道にもたらしたということであり、それは、成功した人達ばかりではなく、希望郷の念によって、国を思う

に、若い世代の組織離れは進行しています。その世代と故郷の交流ということで、高昌照会長が提唱している少年サッカーの交流などは、組織

サッカー交流と同じように、思つていています。濟州道で開催された国体に参加した時は、金大中大統領も参観されていて、私としても印象深い思い出になりました。ですから、小学生中学生を対象とした夏季学校的な事

した時も楽しい思い出となり、嬉しくなつて、お酒をたくさん飲み、ほかの島の人と一緒に飲み、舞台にあがつて踊りました。テレビでも放映されたようです。濟州道マラソンも印象深いものでした。こうしたイベントは続けてやつてほしいと思います。私たちの小さい時は、韓国人だということだけ、白眼視されたものです。自分が自身が濟州道人の誇りをもたなければ、自分の子供らが濟州道人として誇りを持てるはずがないと思いますから、基本的に、自分自身が济州道人としての誇りを持ち、周囲に接していきたいと思います。その意味からも、少年らが相互訪問して、サッカーの交流試合をすることは、すばらしいことであり、後世に残る事業ではないかと思います。そういう交流事業を拡大していくべきいいのではないでしょうか。

高昌照会長 濟州道から少年サッカーチームを招請した時は、執行部役員の皆さん、婦人会、青年会が一体となつて準備していただきました。なかでも朴茂範企画副会長の喜

色満面の笑顔が印象に残っています。

朴茂範企画副会長 私もでかけるだけ参加しようというただその気持だけで参加させていただきました。日本の方もかなり参加していました。日本の方も本当にすばらしい事業だと思

ホームステイでは夜遅くまで プラモデルの組立てに 言葉が通じなくても一緒に 興じていた姿に感動



韓健三副会長

になりますので、私自身、少年サッカー交流の話をあまりしませんが、皆さんのご協力には改めて頭が下がる思いです。PTA主催の歓迎交流会の様子を見たり、ホームステイではプラモデルを買ってきて夜遅くまで、言葉が通じなくても、完成させて喜んでいたということを聞いたりすると、本当の交流を深めてくれたと感激せざるを得ませんでした。

司会(康武良企画部長) 印象に残ったことをいろいろとお聞きでき、参考になりました。関済協は、故郷を同じくする人達の組織ですが、今後の関済協の事業は、何を重点にして、どのように進めていけばいいでしょうか。また、婦人会、青年会の拡充について、少しづかりお聞きしたいと思います。



金聖大副会長

韓健三涉外副会長 四団体が、一〇年二〇年と活動し、それぞれに個性のあった事業を開拓してきましたが、夢を大きくなりもつて、関済協として一歩にまとまるこよつて、さらに大きな期待もされました。それだけに、役員だけの対話ということではなく、会員展開してきましたが、夢を大きくもつて、関済協として一歩にまとまるこよつて、さらに大きな期待もされました。それだけに、役員だけの対話ということではなく、会員展開してきましたが、夢を大きくもつて、関済協として一歩にまとまるこよつて、さらに大きな期待もされました。それだけに、役員だけの対話ということではなく、会員展開してきましたが、夢を大きくもつて、関済協として一歩にまとまるこよつて、さらに大きな期待もされました。それだけに、役員だけの対話ということではなく、会員展開してきましたが、夢を大きくもつて、関済協として一歩にまとまるこよつて、さらに大きな期待もされました。それだけに、役員だけの対話ということではなく、会員展開してきましたが、夢を大きくもつて、関済協として一歩にまとまるこよつて、さらに大きな期待もされました。それだけに、役員だけの対話ということではなく、会員展開してきましたが、夢を大きくもつて、関済協として一歩にまとまるこよつて、さらに大きな期待もされました。それだけに、役員だけの対話ということではなく、会員展開してきましたが、夢を大きくもつて、関済協として一歩にまとまるこよつて、さらに大きな期待もされました。それだけに、役員だけの対話



韓健三涉外副会長 四団体が、一〇年二〇年と活動し、それぞれに個性のあった事業を開拓してきましたが、夢を大きくもつて、関済協として一歩にまとまるこよつて、さらに大きな期待もされました。それだけに、役員だけの対話

産の末、一〇年前におこなわれましたが、団体が大きくなりすぎて、会員のための事業が本当に行われたのかどうか、疑問に感じる時が時々あります。会員が六〇〇人(世帯)を超えますと、細に入り微にいる事業ができない面が多々あります。では、魅力ある関済協についていくには、どうすればいいか、ということが今後の課題になりますが、四団体が

本協会発足が第九期を迎え、歴代の会長及び役員のご尽力により、順調に発展する経過を拝見し、大変うれしく思います。これは本協会の目的でもあります、故郷濟州道との交流活動、会員間の親睦とレクリエーション活動等が会員各位に理解と一層期待されているものでしょう。現在では婦人会及び青年会の傘下組織があり、特に婦人会の発展にはめざましいものがあります。最近においては行事ごとを催す場合、女性の協力なくしてはできません。

本協会に物心両面でご尽力された在日一世の諸先輩の方々の年令

が七〇代八〇代となり、ご隠居さ

れていることを想定しまして、過

去のご活躍とご協力に感謝を労う

場を設ければどうでしょうか。例

えば七〇歳以上の会員のサークル

(壮年会)を発会し、更なる親睦と

紳を深めていただき、本協会に提

言を賜れば、幸いと考えます。

「数は力なり」といわれます。本

協会も会員数の減少方向にありま

す現状をみますと、会の運営も縮

小気味です。しかし本協会が永久

的に活動するためには会員の増強

が必要とされます。私は会員増強

プログラムの作成と特別委員会の

会員増強委員会を設けることを提

言させていただきます。



総務副会長
朴國男

なぜ統合したのかというのが、それを考える原点になると思想います。四団体があつたのではどこを窓口にしていいのかわからない、というのが、濟州道からきた人達の苦慮でした。

その意味から、関済協の行事

の半分は濟州道のつながりに

関係したものだらうと思いま

す。ということは、濟州道から

きた人達と執行部役員だけの

つながりになつてしまふ傾向

があるということです。それ

は、会員同士の親睦事業が薄

いことになります。しかし、子供達は、自分

の故郷というよりも、観光の

気分が強いようです。つまり、

愛郷心や民族心がだんだん薄

れていくようです。そのため、

国際結婚も増え、帰化の問題

もかなり出でていますし、それ

を容認せざるを得ない傾向に

あります。それをどうするか。

本名で帰化をするとかの方法

が論じられていますが、もう

ひとつ、言葉をしらない世代

が増えていました。これも憂慮

すべき問題です。ということ

は、関済協の会員が減つて行

くことを意味します。こうし

た問題は、言葉で解決するこ

とは容易ですが、実践問題と

して有効な“てだて”がない

のが現実です。

そこで、その可能性を示唆し、関

済協の弱体化をもたらすとい

うことを意味するものではない

でどうか。今後は、その両

者をどのようにからみ併せ、

調整しながら、活性化してい

くかが課題だと思います。

朴茂範企画副会長 私の長

男も大学生の時に夏季学校に

参加しましたが、今だにいい

思い出として残っているよう

です。しかし、子供達は、自分

の故郷というよりも、観光の

気分が強いようです。つまり、

愛郷心や民族心がだんだん薄

れて行く可能性を示唆し、関

済協の弱体化をもたらすとい

うことを意味するものではな

いでしょうか。今後は、その両

者をどのようにからみ併せ、

調整しながら、活性化してい

く方向にあります。その両

者との紐帶を、関済協として、

どのように進めていけば、い

いでどうか。

金聖大組織副会長 少年

サッカーの韓日交流のような、

子供の交流事業をもつと拡大

していくべきではないでしょ

うか。サッカー以外でも、

国際自由都市構想の流れを考

慮しつつ、何かの交流事業を

模索していくべきなのではな

いでどうか。

韓健三涉外副会長 国際自

由都市というと、次元が高く

が非常に堅い感じがしました。

最近は柔らかくなり、輪も広

がつているように感じます。

家族同伴の企画もいいと思い

ます。ようするに、仲間をいか

にたくさん集めるかの問題だ

と思います。婦人会も同様で、

同じ仲間の対話が一番楽しい

ものですし、いろんな事業に

が出てきているのではないで

しょうか。

朴信平事業副会長 子供た

ちの交流を積極的に進めてい

くのがよいと思います。オリ



高昌照会長 三年ほど前に

本協会も会員数の減少方向にあります現状をみますと、会の運営も縮小気味です。しかし本協会が永久的に活動するためには会員の増強が必要とされます。私は会員増強プログラムの作成と特別委員会の会員増強委員会を設けることを提案させていただきます。

協会も会員数の減少方向にあります現状をみますと、会の運営も縮小気味です。しかし本協会が永久的に活動するためには会員の増強が必要とされます。私は会員増強

プログラムの作成と特別委員会の会員増強委員会を設けることを提

言させていただきます。

愛郷心が薄れる 若い世代にどう 故郷を伝えるか が頭の痛い問題

4団体統合の時は青年会に所属していました。他の三団体(道民会・親睦会・経済人協会)は父の世代が中心でしたから、世代の違いを感じ、同じ席で意見を述べるところが憚られる気がしました。4団体統合で、青年会は下部組織になりましたが、皆さんに参加してもらえる会にすることが先決です。とはいっても、参加してもらうにはどうするかは、非常に難しい問題です。

父の世代は、自分が生まれた所、すなわち故郷の済州道に軸足を置いていましたが、日本で生まれた私達の生活の基盤は日本にあり、将来も日本に置くだろうと思います。軸足が“在日”にあるということです。

『青山いたる所にあり』という名句がありますが、どこで死んでもいい、幸せに生きたらそれでいいという、地球規模的な観念がこれから時代にマッチする考え方だと思います。世界の架け橋になるような一つの価値観、文化をもつことが“在日”的運命的な使命だと痛感します。そうした世界市民的な考え方の中で、私達の故郷済州道を忘れてはならない、つまり“在日”的済州道民であるといふことから離れては生きていけないと実感します。



文化副会長
朴晶禧

身者の小さな親睦団体があり、二〇年ばかり続いていました。その親睦会は一世の方が中心で、一部の有力者が資金を喜捨して、花見とか故郷訪問とか、けつこう大きな行事をして運営されていました。ですが、その有力者の方が亡くなると有名無実になってしましました。私の父母も時々参加していました。私の父母も時々参加していました。私は、生野区で育ちました。生野区は周知の通り、済州道出身の人が多く、そうした関係でようか、関済協の役員になって三年目を迎えましたが、違和感を感じませんでした。それは、文化を共有しているという関係にあつたからだと思います。

私は、生野区で育ちました。生野区は周知の通り、済州道出身の人が多く、そうした関係でようか、関済協の役員になって三年目を迎えましたが、違和感を感じませんでした。それは、文化を共有しているという関係にあつたからだと思います。

私は、生野区で育ちました。生



体育副会長
吳基博

同じ済州道人という 気持で広く包含して いくことが統一に繋がる 健全な観光地として発展してほしい

くことが肝要です。

高昌照会長 高齢者の済州

も増えるでしょうし、済州道

道訪問に関しては、朝総連系道訪問に関しては、朝総連系同胞の老人が非常に喜んでいます。

朴茂範企画副会長 二一世

同じ済州道人、同じ韓国人とく気持が大切だと思います。

それが、やがては祖国の統一いう気持で、広く、包含して行

く気持が大切だと思います。

私は国際自由都市を宣言していますから、関済協としては民

間交流を積極的に進めていけ

ばいいと思います。これは、今

までの関済協になかった姿勢

だと思いますから、少年サッ

カーチームの交流も継続し、やつていけばいいと思いません。

緩和し、航空運賃が下がる方

向で、済州道の訪問がより利便性のあるものになつて欲し

いと願っています。これは、国際自由都市の見地からも大切なことだと思います。

金永柱厚生副会長 言うこ

とは簡単ですが、いかに実行して行くかは難しい問題です。

金聖大組織副会長 関済協

としては済州道を要望すれば

いいのではないでしょうか。

司会(康武良企画部長) 所

要の時間がまいりましたので、これをもつて終了させていた

だきます。ありがとうございます。

康武良部長

乾杯の音頭をとる呉承明常任顧問



ナニバで涼しあ ブランチ

○一年九月二日、大阪中央区のホテル「オ・セイリュウ」において開かれ、一五〇人が参加して、楽しい一夜を過ごした。準備は組織部(朴國男副会长・任京寶部長)と事業部(洪佳佑副会长・呉基博部長)が合同で担当し、「コーチャスな雰囲気で歌と踊りと食事」をテーマに開催された。

皆様のご参加をお待ち申してあります

9月22日

野遊会

こおちだに
香落溪温泉

青蓮寺レークホテル

吳基博事業部長の司会のもと、高昌照会長が挨拶し、呉承明常任顧問が乾杯の音頭をとった。ブラジルサンバと、豪華な食事を楽しみ、シヨーと豪華賞品を手にした。

第二部の「ノド自慢」は、任京寶組織部長の司会のもと、男女別の紅白歌合戦となり、自己慢の「ノド」を競った。第三部では、姜孝一青年会長の司会と、ビンゴゲームに興じ、豪華賞品を手にした。

部長からの

メッセージ



財政部長 任京寶

経済情勢はなお厳しい中にあります。が、関済協が親睦団体として、堅実に運営されていることは、諸先輩並びに会員の皆様方の愛郷心の賜物と敬意を表します。今回、総務部長を仰せつかる事となりましたが、諸先輩のご指導を仰ぎつつ、一生懸命やり遂げたいと考えております。以前、財政部長として執行部入りしたこともありますので、その経験を活かしていきたいと思っています。



総務部長 康文男

経済情勢はなお厳しい中にあります。が、関済協が親睦団体として、堅実に運営されていことは、諸先輩並びに会員の皆様方の愛郷心の賜物と敬意を表します。今回、総務部長を仰せつかる事となりましたが、諸先輩のご指導を仰ぎつつ、一生懸命やり遂げたいと考えております。以前、財政部長として執行部入りしたこ

ともあれ、参加することによつて、高昌照会長をはじめ、執行部の方々とお会いでき、そのほか、多くの方々ともお会いすることができることに感激しております。



組織部長 金伸吉

在日の社会は、一世二世の時代から三世四世の時代になつて、すべての面で変つてきていると思います。つまり、在日同胞社会が大きく変つて行こうとしており、これから新しい枠組を設定していくなければならぬと思います。



企画部長 康武良

企画部長として、広報紙『関済協』の発刊を担当しておりますが、青年会の強化、育成が何よりも肝要と考えております。濟州道という故郷を同じくする本協会の発展に貢献することが、韓半島出身というのもとでの先祖の地である私は、濟州を純粋に愛するというこ

るという歴史的な年であり、り上げ、大切な伝統を守つて韓国がベスト4に入つたことになります。そして、先輩達と接する機会をつくり、同じ故郷を持つ者同士が親睦をはかるということを念願しております。

関済協の執行部に入り、財政部長として活動することになりました。諸先輩のご指導を受けつつ、私にできることを積極的に実践していく、多くのものを学び取りたいと念じております。

過去に、涉外部長として、執行部の郷土表敬訪問などを担当したことがあります。が、今回、組織部長を仰せつかることになりました。皆様のご指導を受けつつ、一生懸命つとめたいと考えております。

今年は、韓日共催のワールドカップサッカーが開催されます。韓国がもつ“敬う”という精神の原点に返つて、郷土愛を盛

るという歴史的な年であり、り上げ、大切な伝統を守つて韓国がベスト4に入つたことになります。そして、先輩達と接する機会をつくり、同じ故郷を持つ者同士が親睦をはかるということを念願しております。

この会が設立されて早いもので、もう九年になります。そして高昌照会長のもとで執行部の一員として三年を向かえ、会活動に於いては韓日少年サッカー交流試合、青少年と高齢者の郷土訪問、ブライダル活動、会員の親睦をはかる野遊会、ゴルフ会、青年会育成の意義と、その一員であることを誇りに思います。

正直言つて、何もわからぬ状態ですが、先輩から、教えを乞い、勉強していきたいと思います。

文化部が担当して、過去、講



厚生部長 洪碩均



厚生部長 洪碩均

この会が設立されて早いもので、もう九年になります。そして高昌照会長のもとで執行部の一員として三年を向かえ、会活動に於いては韓日少年

そして韓日合同開催二〇〇二年ワールドカップの成功とウリナラパワーで初のベスト4進出。惜しくも優勝を逃しましたが、世界の4強です。最後に会の益々の発展と熟成を心から願っております。



体育部長 金恒勝

大きな勇気と興奮を与えたワールドカップ

この稿は韓国チームがヨーロッパの強豪チーム、ボーランド、ポルトガル、イタリア、スペインを次々と破り、準決勝でドイツに敗れたもののアジア勢として史上はじめてベスト4に残るという、偉業を成し遂げた直後に書いております。



体育部長 金光龍

韓日共催のワールドカップが行われ、韓国代表チームがアジア初のベスト4に進出し、心から感動しました。こうした記念すべき状況のなかで、関済協の体育部長を仰せつかりたことになり、私自身、光榮に思い、身の引き締まる思いです。

八月に行われる韓日少年サッカーの交流試合は是非とも成功させたいと思いま



涉外部長 梁在浩

の濟州道民が郷土意識と親密感を持つて気軽に参加してもらえれば、これ以上言うことは無いでしょう。しかし現実と理想とは違うものだと諦めてしまうと発展は無くなると思います。理想を願いながら前へ進んで行くことが一番大事だと思います。同胞社会にいい意味の影響力と関済協ここに在りという存在感に期待します。

演会などを開催していたようですが、会員の文化向上のため、何か有意義な催し物を企画したいと考えております。

お盆直後の暑い盛りの日程ではありますが、なにとぞご協力のほどよろしくお願ひいたします。

も濟州・大阪少年サッカー親善交流試合を成功させるべく、執行部をはじめ婦人会、青年部をお力借りて、準備を着々と進めております。

お盆直後の暑い盛りの日程ではありますが、なにとぞご協力のほどよろしくお願ひいたします。

韓日共催のワールドカップが西帰浦でも開催され、関済協でも参観団が訪問し、観戦しました。西帰浦競技場は世界で最も美しい競技場と折り紙がつけられているようで、嬉しいかぎりです。

韓国代表チームがベスト4に進出し、それを応援する赤一色の韓国サポーターも世界に名を馳せたとおもわれます。それにしても、ワールドカップサッカーは国民を熱狂させるスポーツであることに感激しました。



顧問・相談役懇親会が二〇〇一年一一月六日に三階会議室で開かれた。李永哲専務理事の司会のもと、挨拶にたつた高昌照会長は、顧問・相談役に謝辞を述べ、任期二年間の経過を報告、韓日少年サッカーの「草の根」民間交流を、今後も積極的に展開することを力説した。

康忠男名誉会長は、関済協

ビルが済州道民の心の拠り所

顧問・相談役懇親会
関西済州道民協議会
第一回理事会(二〇〇二度)
が三月二九日、大阪市天王寺区の百楽本店で、理事総数一七名中、出席六〇名、委任状三二名の計九二名が出席して、開催された。

康文男総務部長の司会のもと、挨拶に立った高昌照会長は、役員らの協力に謝辞を述べ、婦人会、青年会の活動に賛辞を贈り、韓日少年サッカーチームが済州道民の心の拠り所

この後、懇親会に移り、金一

容海顧問の音頭で乾杯、和やかに歓談し、吳基博体育副会長の閉会辞で終了した。



方として広く利用されることを期待すると述べ(写真)、続いて、白丁赫顧問が乾杯の音頭をとり、食事を取りながら、和やかに歓談した。

理事会を開催



関済協第二回理事会(二〇〇一年度)が一二月一〇日、大阪市天王寺区の百楽本店で開催され、理事総数一四一名中、出席六四名、委任状四一名の計一〇五名が出席した。

朴信平総務部長の司会のもと、挨拶に立った高昌照会長は、韓日共催W杯への期待と、韓日少年サッカーを通じての韓日親善「草の根」民間交流を推進していくことを力説した。

高昌照会長を議長に議案審議に移り、李永哲専務理事が書記をつとめるなか、総括報告(李純安総務副会長)、財政報告(洪正雄財政副会長)、監査報告(金承煥監事)、新年度事業計画案(呉基博事業部長)、事業計画案(呉英寛財政副会長)、事業計画案(呉基博事業部長)、事業計画案(呉基博事業部長)、事業計画案(呉基博事業部長)、事業計画案(呉基博事業部長)など、原案通り満場一致で承認、可決された。また、新年度会長に高昌照氏が満場一致で推薦され、再選されることになつた。

この後、吳辰成常任顧問の

この後、懇親会に移り、金一乾杯の音頭で、忘年懇親会が始まり、和やかに歓談した。



吳辰成常任顧問の音頭で乾杯

会務日誌

2001年7月～2002年6月

<7月>
 2日 第18回執行部定例会議(事務所)
 17日 韓日少年サッカー交流試合事前協議(事務所)
 24日 詮問委員会(事務所)
 28日 夫萬根済州大学総長歓迎会(百楽)
 29日～8月5日 2001年度夏季郷土学校(済州道)

<8月>
 6日 第19回執行部定例会議(事務所)
 21日 事業部・組織部～納涼会打ち合せ(事務所)
 <9月>
 2日 第20回執行部定例会議(オ・セイリュウ)
 2日 2001度納涼会(オ・セイリュウ)
 15日 敬老会お祝い(47名・記念品郵送)
 17日 詮問委員会(事務所)
 24日 執行部懇親ゴルフコンペ(コマC.C.)

<10月>
 1日 第21回執行部定例会議(事務所)
 5日～7日 漢拏文化祭参加(18名)
 5日～8日 在日同胞故郷訪問団(13名)
 29日 詮問委員会(事務所)
 <11月>
 5日 第22回執行部定例会議(事務所)
 6日 顧問・相談役懇談会(事務所)
 13日 第15回ゴルフコンペ(コマC.C.)
 27日 事業計画・財政予算委員会(事務所)
 29日 会計監査(事務所)

<12月>
 10日 第23回執行部定例会議/第二回理事会(百楽本店)
 12日 歌舞団打合せ(都ホテル)
 12日 総領事主催晩餐会(総領事官邸)
 28日 終務
 <1月>
 7日 始務
 11日 会計監査(事務所)
 11日 第24回執行部定例会議(事務所)
 19日 第9回定期総会・新年会・成人式(都ホテル)

<2月>
 5日 会長団会議/第1回執行部定例会議(事務所)
 28日 少年サッカーチーム済州道
 遠征結団式(中川小学校)
 <3月>
 10日 執行部懇親ゴルフコンペ(コマC.C.)
 12日 第2回執行部定例会議(事務所)
 22～24日 執行部郷土表敬訪問
 29日 第3回執行部定例会議/第一回理事会(百楽本店)
 <4月>
 16日 第16回ゴルフコンペ(コマC.C.)
 23日 企画委員会(事務所)
 <5月>
 15日 第4回執行部会議(事務所)
 21日 少年サッカー打ち合せ会(事務所)
 27日 済州大学校50周年式典参加(済州道)
 <6月>
 4日 第5回執行部会議(事務所)
 30日 婦人会定期総会(都ホテル)

執行部 定例会議

成、等の案件が審議され、関済協のホームページ作成の件も論議され、継続審議となつた。

★第一九回執行部定例会議(八月六日)では、①納涼会②漢拏文化祭③在日同胞故郷訪問団④敬老会⑤役員賛助金⑥W杯参観チケット等の案件が審議された。この会議には、二度目の防衛戦に勝つたスパークリング級チャンピオン徳山昌守選手が所属する金沢ボクシングジム金沢英雄会長が姿を見せ、感謝の辞を述べた。

★第二三回執行部定例会議(二二月一〇日)は、二〇〇一年度第二回理事会が始まる前に、百楽本店会議室で開催された。

★第二回執行部定例会議(二二月一〇日)では、①新執行部郷土訪問会②第一回理事会③ゴルフコンペ④W杯参観⑤青年会報告、等の案件が審議された。

★第三回執行部定例会議(三月二九日)は、第一回理事会が開催される前に、百楽本店会議室で開催された。

◎その他、「少年サッカー」打ち合せ会(五月二一日)、等が開かれた。

★第一七回執行部定例会議(六月四日)では、①野遊会、②漢拏文化祭③在日同胞故郷訪問団④敬老会⑤役員賛助金⑥W杯参観チケット等の案件が審議された。この会議には、二度目の防衛戦に勝つたスパークリング級チャンピオン徳山昌守選手が所属する金沢ボクシングジム金沢英雄会長が姿を見せ、感謝の辞を述べた。

★第二〇回執行部定例会議(九月二日)では、①ゴルフコンペ②納涼会③漢拏文化祭、同胞故郷訪問団④敬老会、等の案件が審議された。

★第二三回執行部定例会議(二二月一〇日)は、二〇〇一年度第二回理事会が始まる前に、百楽本店会議室で開催された。

★第二回執行部定例会議(二二月一〇日)では、①新執行部郷土訪問会②第一回理事会③ゴルフコンペ④W杯参観⑤青年会報告、等の案件が審議された。

★第三回執行部定例会議(三月二九日)は、第一回理事会が開催される前に、百楽本店会議室で開催された。

◎その他、「少年サッカー」打ち合せ会(五月二一日)、等が開かれた。



〔婦人会新会長あいさつ〕

名譽顧問 申永林(松岡正子)
常任顧問 金善齋(田中孝江)
顧問 高菊子(和田菊子)
顧問 姜順子(西原順子)

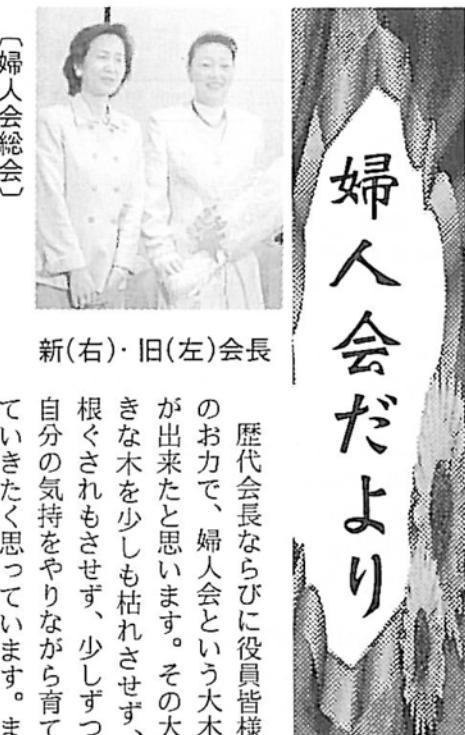
〔婦人会新役員〕

選出された新役員

婦人会第4回定期総会が二〇〇二年六月三〇日、都ホテルで八三名が出席し開催された。金芳子会長のあいさつ後、①会務報告、②財政報告、③監査報告、④新年度計画案、⑤同予算案等が原案通り承認可決され、新役員を選出した。

婦人会が成り立っていくのは、一人でも多くの参加によって枝になり実になりますので、婦人会の催しがあれば、多くの参加をお願いします。また、私達の会は、楽しく面白くと考えていますので、気楽に参加して一緒に過ごしていただけたら嬉しいと存じます。

〔金泰順新会長あいさつ〕



新(右)・旧(左)会長

〔婦人会総会〕

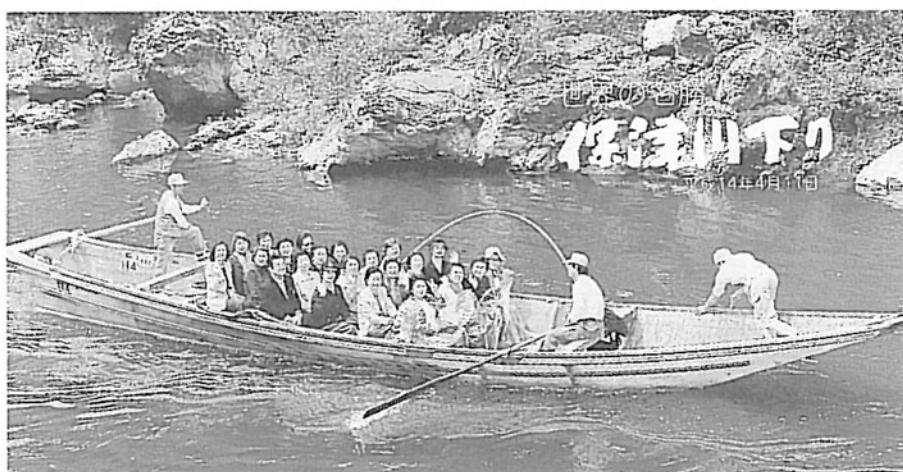
歴代会長ならびに役員皆様のお力で、婦人会という大木が出来たと思います。その大きな木を少しも枯れさせず、根々されもさせず、少しずつ自分の気持をやりながら育てていきたく思っています。ま

た、地域社会の役に立てた、子供、孫の代まで関西済州道民協会という名前が残つていくと思いますので、応援をお願い致します。

会長	金泰順(金沢順子)	相談役	高好子(呉城好子)
副会長	李愛子(安井愛子)	相談役	姜陽子(高陽子)
副会長	文義子(徳山義子)	相談役	朴勝子(大山勝子)
直前会長	金芳子(徳山芳子)	相談役	金君子(大島君子)
幹事	韓英子(岩井英子)	幹事	金幸代(高山幸代)
幹事	高福洙(水戸福美)	幹事	高福洙(水戸福美)
幹事	金春子(吉田益代)	幹事	金春子(吉田益代)
幹事	李姫映(豊川春美)	幹事	李姫映(豊川春美)
監査役	洪吉子(高山吉子)	監査役	洪吉子(高山吉子)



保津川下り(亀岡～嵐山) 川岸の山桜を楽しむ



婦人会は、京都亀岡から保津川を下り、川岸の山桜を楽しむという粹な野遊会を実施した。参加者は五〇人であつた。

四月一日(木)午前八時、あわせて限定開放している大関済協前に集合、貸切バスで京都亀岡に向かつた。一〇時に到着、亀岡から保津川下りに到着、亀岡から保津川下りに到着し、昼食を兼ねて周辺に着いた。午後六時に帰路に着いた。午後二時から、NHK大河ドラマ「利家とまつ」の放映に徳寺の特別拝観を観賞した後、午後二時から、NHK大河ドラマ「利家とまつ」の放映に徳寺の特別拝観を観賞した後、

遊覧船に乗船、正午に嵐山に到着し、昼食を兼ねて周辺に着いた。午後二時から、NHK大河ドラマ「利家とまつ」の放映に徳寺の特別拝観を観賞した後、

遊覧船に乗船、正午に嵐山に到着し、昼食を兼ねて周辺に着いた。午後二時から、NHK大河

ドラマ「利家とまつ」の放映に徳寺の特別拝観を観賞した後、

遊覧船に乗船、正午に嵐山に到着し、昼食を兼ねて周辺に着いた。午後二時から、NHK大河

第9回 定期総会

関西済州道民協会 青年会



青年会だより

〔定期総会を開く〕

関済協青年会第九回定期総会が二〇〇二年二月九日(土)、大阪市天王寺区の都ホテル大阪で開催された。

総会では、新会長に姜孝一氏が満場一致で選出された。姜孝一新会長は、二〇〇一年度活動方針と新執行部役員を発表した。

新会長に姜孝一氏を再選

〔姜孝一会長あいさつ〕
二〇〇二年スローガン
友情、友愛、親睦
W杯韓日共催の年
アンニヨンハシムニカ！
先輩諸兄ならびに会員の皆様、
今期二年目会長を務めさせて
頂いております姜孝一です。
前一期一年があつという間に
過ぎ、残す任期もあと六ヶ月
ほどとなりました。今年のス
ローガンであります「友情、友
愛、親睦」はますますの成果を
収めており、喜んでおります。
今年、世界的大イベントで
あります二〇〇二年ワールド
カップ韓日共催が行われ、韓
日共に大変善戦し、初の一六
強戦へ進みました。韓国にい
たっては準決勝にまで進み、



歴史に残る快進撃をし、国民的、経済的問題が取り巻いてるイベントであったことを、新聞やテレビのメディアが証明しております。祖国である韓国や私達の住む日本が世界的に認められ、大きな意味ある「友情、友愛、親睦」が成し遂げられ、大変喜んでおります。今、若者達の民族意識低下が進む中、一石を投する役割となつたことでしょう。私達の周りを、政治

〔図書を寄贈〕
30周年
青年会は、二〇〇一年一月二四日、郷土済州道を訪問し、済州大学校へ一〇七万円余相当の図書を寄贈した。(写真上)図書寄贈は旧済州青年会が一九七一年に始めてから、今回で三十周年となり、それを記念して済州大学校中央図書館前に記念植樹をし、翌日、大学関係者らと懇親ゴルフを楽しんだ。参加したのは二七名で、ほかに済州道庁を表敬訪問し、道知事主催の午餐会に出席した。また、青年会主催の晩餐会を開催し、道庁、大学、各級機関人士らを招待し、和やかに歓談した。

〔新執行部役員〕

会長 姜孝一

常任副会長 梁哲司

内務副会長 安哲浩

外務副会長 高弘基

監査役 金伸吉

総務部長 高政保

組織部長 金光龍

厚生部長 慎智彦

事業部長 金泰慶

広報部長 邊京来

レベルでの韓日共催が意義ありますが、青年会活動において、自己を見つめ直し、会員相互が一喜一憂しながら、在日済州人として誇りを持てる青年会を、これからも目指していきたいと思つております。最後に、高昌照会長をはじめ関済協執行部の方々や諸先生の皆様方に感謝し、今後も益々のご指導をお願い申し上げます。

第9回 定期総会

関西済州道民協会 青年会



青年会だより

〔定期総会を開く〕

関済協青年会第九回定期総会が二〇〇二年二月九日(土)、大阪市天王寺区の都ホテル大阪で開催された。

総会では、新会長に姜孝一氏が満場一致で選出された。姜孝一新会長は、二〇〇一年度活動方針と新執行部役員を発表した。

新会長に姜孝一氏を再選

〔姜孝一会長あいさつ〕
二〇〇二年スローガン
友情、友愛、親睦
W杯韓日共催の年
アンニヨンハシムニカ！
先輩諸兄ならびに会員の皆様、
今期二年目会長を務めさせて
頂いております姜孝一です。
前一期一年があつという間に
過ぎ、残す任期もあと六ヶ月
ほどとなりました。今年のス
ローガンであります「友情、友
愛、親睦」はますますの成果を
収めており、喜んでおります。
今年、世界的大イベントで
あります二〇〇二年ワールド
カップ韓日共催が行われ、韓
日共に大変善戦し、初の一六
強戦へ進みました。韓国にいたつては準決勝にまで進み、



歴史に残る快進撃をし、国民的、経済的問題が取り巻いてるイベントであったことを、新聞やテレビのメディアが証明しております。祖国である韓国や私達の住む日本が世界的に認められ、大きな意味ある「友情、友愛、親睦」が成し遂げられ、大変喜んでおります。今、若者達の民族意識低下が進む中、一石を投する役割となつたことでしょう。私達の周りを、政治

〔図書を寄贈〕
30周年
青年会は、二〇〇一年一月二四日、郷土濟州道を訪問し、濟州大学校へ一〇七万円余相当の図書を寄贈した。(写真上)図書寄贈は旧濟州青年会が一九七一年に始めてから、今回で三十周年となり、それを記念して濟州大学校中央図書館前に記念植樹をし、翌日、大学関係者らと懇親ゴルフを楽しんだ。参加したのは二七名で、ほかに濟州道庁を表敬訪問し、道知事主催の午餐会に出席した。また、青年会主催の晩餐会を開催し、道庁、大学、各級機関人士らを招待し、和やかに歓談した。

〔新執行部役員〕

会長 姜孝一

常任副会長 梁哲司

内務副会長 安哲浩

外務副会長 高弘基

監査役 金伸吉

総務部長 高政保

組織部長 金光龍

厚生部長 慎智彦

事業部長 金泰慶

広報部長 邊京来

的、経済的問題が取り巻いておりますが、青年会活動において、自己を見つめ直し、会員相互が一喜一憂しながら、在日濟州人として誇りを持てる青年会を、これからも目指していきたいと思つております。

最後に、高昌照会長をはじめ関済協執行部の方々や諸先生の皆様方に感謝し、今後も益々のご指導をお願い申し上げます。



**新入会員を
隨時募集
しております**

〔新入会員〕
本期入会されま
したメンバーを
紹介します。
金光倫
高功昊(高山繁)
高東林
朴成熙(藤井)
李幸熙(大村)

[2002年活動方針]

1. 組織、活動の活性化
2. 新入会員の拡充と育成
3. 家族間の交流事業
4. 知識と教養を高める勉強会開催
5. 他青年団体との交流
6. 関西済州道民協会の宣伝・広報
7. 郷土の発展と福祉事業

信貴山で野遊会
二〇〇二年四月一四日(日)、
信貴山のどか村にて、関済協
青年会による野遊会を行いま
した。当日は晴天に恵まれ、多
くの方が参加して、花見・バー
ベキュー・イチゴ狩り・木工教
室・その他レクレーションと
いろいろあって、会員とその
家族らで楽しい一日を過ごし
ました。(写真下)



[2002年幹事会日程]

- 第1回 2月9日(土)
※第9回定期総会
- 第2回 2月23日(土)
- 第3回 3月16日(土)
- 第4回 4月20日(土)
- 第5回 5月18日(土)
- 第6回 6月8日(土)
- 第7回 7月6日(土)
- 第8回 8月31日(土)
- 第9回 9月21日(土)
- 第10回 10月19日(土)
- 第11回 11月16日(土)

[2002年事業]

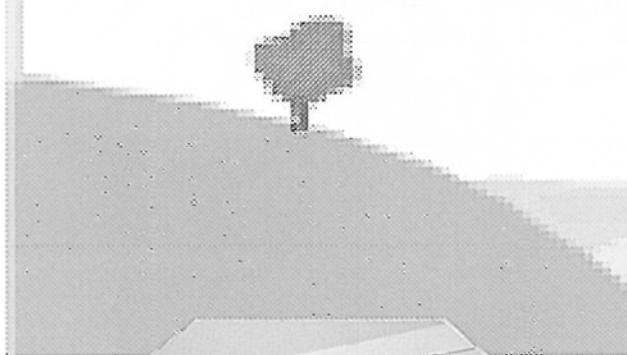
- 1月13日 新年会コンペ
 - 1月19日 関済協総会
 - 2月9日 青年会定期総会
 - 4月14日 野遊会(のどか村)
 - 6月22日 新入会員歓迎会
 - 8月2~4日 母国訪問
 - 10月 スポーツ大会
 - 12月 忘年懇親会
- ※その他、日程は未定ですが、年2回の勉強会、OAF会議、スポーツ大会等を予定しています。



高昌照会長を囲んで



ゴルフ会



体育部(高英寛副会長・金恒勝部長)が担当する第一回ゴルフコンペが二〇〇一年一月一三日にコマCC東・南・西コースで開催され、一一〇名が参加した。

コンペは、Wペリア方式で、技術を競い合い、熱戦の結果、金尚洙(丸山利明)さんがネット七三・四四で優勝した。BG賞は八一の金本益治さんが獲得した。レディースの部では秦貞子さんがネット七六・三六で優勝した。

懇親会は、金恒勝体育部長の司会で始まり、高昌照会長の挨拶の後、俞炳宇駐大阪総領事が祝辞を述べ、朴小秉大坂韓国商工会議所会長の音頭で乾杯した。席上、入賞者の賞品授与が、吳景学常任相談役の司会で行われ、吳承明常任顧問、高昌照会長、金芳子婦人会長、姜孝一青年会長らから豪華賞品の提供があつたことが報告され、高英寛体育副会長の閉会辞で締めくくつた。

第一回ゴルフコンペが四月一六日、コマCCで開かれた。

文豪は4・3事件をどう見たか

司馬遼太郎の「耽羅紀行」と

角田房子の「わが祖国」の記述

泉さんは、いう。

四・三事件で濟州島は
荒廃に帰した . . .
四分の一が殺された

街道シリーズの一つ、『耽羅
紀行』を叙述している司馬遼
太郎は、そのなかで、「四・三
事件」について、泉さんの著書
を引用しつつ、次のように書
いている。

．．．もつとも大きなこ
とは、一九四五年八月、朝鮮が
解放されたことである。

それから三年たつた一九四
八年四月三日は、濟州島で暴
動がおこった。このことにつ
いて、泉さんは以下のように
書いている。

ふつう四・三事件とよばれ
ている、濟州島のおそるべき
悲劇も、濟州島出身でしかも
日本で、教育を受けた進歩主
義者と、そのころ警察署長を
はじめ警官の多数ならびに町
の与太者を含む西北青年隊と

をうけた金石範氏の『火山島』
(文芸春秋)全三巻にくわし
い。

泉さんは、いう。

四・三事件で、濟州島は荒廃
に帰した。さきにも述べたよ
うに、総人口(一九四八年の
人口はあきらかでないが、おそ
らく三〇万にちかかったと推
定される。なぜならば一九五
八年の人口は一二二万弱である
からだ)の四分の一が殺され、
山・陽村(司馬註・山村は牧畜、
陽村は農村のこと)のほとん
どが、焼かれて一時は、全部が

海岸におりていただのである。
このような、山・陽村の大部分
は、もとの位置に帰り、新しい
部落をつくっているが橋来里
のようにもとの住民の大部分
が殺され、ごくわずかが海村
で生き残っているところでは、
もはや部落の再建が不可能と

の対立からはじまつたもので、
かならずしも共産党の指導によ
るものではなかつた。そし
て、濟州島の歴史と文化が物
語つてゐる、強い地方主義が
全島民をあげて、島出身の進
歩主義者を支持させることに
なつたのである。

この間のことは大佛次郎賞
(文芸春秋)全三巻にくわし
い。

泉さんは、いう。

濟州島全域にわたつて單
独選挙反対の人民武装蜂
起がおこつた。．．．島
民は島の中央にそびえる
漢拏山にたてこもつてパ
ルチザン闘争を展開

『閔妃暗殺』や『わが祖国』な
どの著書で知られる角田房子
女士は、「四・三事件」を次の
ように書いている。

白であった。

一九四八年(昭和二十三年)
一月八日、国連臨時朝鮮委員
会が国連の決議をたすさえて、
朝鮮に派遣された。だが北朝
鮮人民委員会の金日成委員長
は、国連臨時朝鮮委員会の三

なつて、まったく住民がいれ
て、まつたく住民がいれ
てしまつてゐる。．．．
(注) 泉さんとは、『濟州島
島』(東京大学出版会)という図

書を表した泉靖一氏(故人)の
ことで、二一歳のとき濟州島
の漢拏山に登つたのがきっかけ
で、文化人類学を研究する
ようになったといふ。東大教
授として活躍したが、五五歳
(一九七〇年)で亡くなつた。

なつて、まつたく住民がいれ
て、まつたく住民がいれ
てしまつてゐる。．．．
否し、ソ連も国連総会で公式
に同委員会の立入り拒否を表
明した。

一月二十七日、金九は国連
臨時朝鮮委員会に対し、「南北
駐屯軍が撤退した後に、自由
選挙を実施することは可能で
ある」と主張。さらに金九は二
月六日、金奎植と共に国連臨
時朝鮮委員会に南北協商方案
を提示し、同月十日には「三千
万同胞に訴える」と、南朝鮮單
独政府樹立反対を声明した。
ソ連と北朝鮮の拒絶に直面
したアメリカは、ただちに國
連小総会の開催を提案。二月
二十六日、国連小総会は、國連
臨時朝鮮委員会が接近できる
地域、すなわち南朝鮮だけで
も選挙を実施するという内容
の決議を採択した。これが南
北朝鮮の分断を決定的なもの
にすることは、誰の目にも明
白であった。

三月一日、駐韓米軍司令官
ホッジ中将は、南朝鮮での總
選挙実施を発表する。三月八
日、金九はさらに南北協商を
提議し、同月十二日には七人
の共同声明で總選挙への不參
加を表明した。

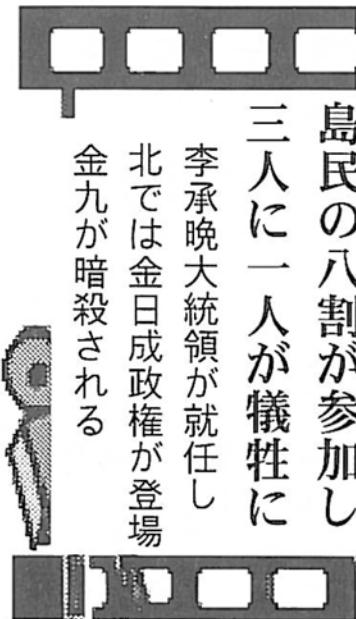
島民の八割が参加し

三人に一人が犠牲に

李承晩大統領が就任し

北では金日成政権が登場

金九が暗殺される



二月七日に始まつた鉄道や通信のゼネストは、「国連臨時朝鮮委員会の撤去」「単独選挙粉碎」「米ソ両軍撤退」などのスローガンをかけて、米軍や右翼テロのため多くの犠牲者を出しながら果敢に闘つた。これをきっかけに、全国で「单独選挙反対」の闘争が展開された。その最大のものは済州島の「四・三事件」である。

済州島は朝鮮半島の南にあり、のち禹長春によつて蜜柑島の「四・三事件」である。

南北連席会議には六百九十五人の代表者が集まり、朝鮮の自主統一へ向けての意志統一が行なわれた。五月五日にソウルに戻つた金九らは、いつそう激しく選挙のボイコットを呼びかけた。

済州島バルチザン闘争は、なおも続いていた。十月、暴動鎮圧のため済州島へ向かつた軍隊が、麗水、順天で反乱をおこし、十月二十七日に鎮圧され、十一月一日関係者八十九人があつた。軍隊の一部はさらに島民は島の中央にそびえる漢

本來は右派だが反共より統一を優先させる金九を避けたアメリカは、親米派で反共の旗印をかける李承晩を選んで、國連の権威により南朝鮮単独選挙を強行する。

七月十二日、憲法承認、七月二十日、国会は大統領に李承晩を、副大統領に李始榮を選出し、八月十五日、アメリカ軍政から政権を委譲されて、大韓民国（韓国）樹立が宣言された。

大韓民国成立直後の一九四八年九月九日、平壤で金日成を首相とする朝鮮民主主義人民共和国の樹立が宣言された。李承晩が初代大統領となり、韓国の大韓民国は樹立されたが、韓国の民衆に平穏な日々が訪れたわけではない。単独選挙反対運動は、ひきつづき残留している米軍の撤退要求運動として継続された。

翌一九四九年六月七日、トルーマン米大統領は一億五千万ドルの対韓援助支出を要請した。同月二十一日、農地改革法が公布された。

六月二十九日、金九が暗殺

智異山一帯の山岳地帯にたてこもつて、長期バルチザン闘争を展開している。

十二月三十日、ソ連は朝鮮民主主義人民共和国からの撤兵を完了したと発表。

ソ連軍の撤退によつて、アメリカも近く軍隊を撤退させると約束せざるをえなくなつた。だが、「韓国を反共基地と

して確保するための準備とし

て、アメリカは十一月に制定された「国家保安法」によつて、反政府活動を弾圧する。また「国会フラクション事件（一九四九年五月二十日公表）」をはじめ、『でつちあげ』とさ

れるもの多くを含むフラク

ション事件により、反李承晩政事の一掃を図る。アメリカ

の反共軍事政策の下で成立了した李承晩政権は、常にアメリカ軍と一体であつた。



漢拏山

一九四八年四月三日未明、済州島全域にわたつて単独選挙反対の人民武装蜂起がおこつた。島内の警察権力は解体され、本土から鎮圧のためテロ集団が送りこまれると、島民は島の中央にそびえる漢

耳をかそつとはしなかつた。あつた。軍隊の一部はさらに

私自身としては桓武天皇の生母が百濟の武寧王の子孫であると続日本紀に記されていることに韓国とのゆかりを感じています

平成天皇の発言

「桓武天皇の生母が百濟の武寧王の子孫であると続日本紀に記されていることに韓国とのゆかりを感じています。これは、強い関心を引いている。これまで、平成天皇が昨年一二月二三日、六十八歳の誕生日を前にして行つた記者会見でのもので、それに関連する発言は、大略、次の通りである。日本と韓国との人々の間に

は、古くから深い交流があつたことは、日本書紀などに詳しく記されています。韓国から移住した人々や招へいされた人々によって様々な文化や技術が伝えられました。宮内庁樂部の樂師の中には当時の移住者の子孫で代々樂師を務め、今も折々に雅樂を演奏している人があります。こうして文化や技術が日本人の人々の熱意と韓国人の人々の友好的態度によって日本にもたらされたことは、幸いなことだったと思います。日本のその後の発展に大きく寄与したことと思っています。

私自身としては桓武天皇の生母が百濟の武寧王の子孫であると続日本紀に記されていることに韓国とのゆかりを感じています。武寧王は日本との関係が深く、この時に日本に五経博士が代々日本に招へいされるようになりました。

朝鮮日報の報道

一二月二三日付朝鮮日報は、「日本中が沈然してきたルーツに言及“意外”と題して、大略、次のように報じた。

天皇家に百濟王室の血が混じっているという明仁天皇の

発言を、『朝日新聞』を除いた大半の全国紙とテレビは一言も報道しなかつた。天皇自らが天皇家の「ルーツ」に触れたというニュース・バリュース。

昭和天皇の発言

消息筋が伝える所によれば、天皇が朝鮮半島との関係を言及したのは今回が初めてではない。一九八四年に全斗煥元大統領が日本を訪問した際、裕仁昭和天皇が晚餐の時に次のような話をしたといふ。

「推古（五九二～六二八年在位）以前の日本の天皇の歴史はよく分からぬ部分が多い。天皇の中には貴國（韓国）と関連のある方が日本に来て、その流れが天皇史の中に含まれているかも知れない」

当時、晩餐の席にいた取材記者は皆聞いたというこの発言は、当時の日本の新聞では全く報道されなかつたといふ。

内閣の実務者が準備した回答資料に「百濟」や「武寧王」などの言葉はなかつたと、いくつかの消息筋は伝えている。

天皇問題に詳しいあるジャーナリストは「政府と關係のない個人の認識だとしている。韓日両国民には衝撃的だろう。韓日両国民の情緒にどう影響を与えるか注目される」と指摘する。もちろん、「家父長的天皇制」を支持する国粹主義グループは、今回の発言には不満が大きいた

ある。日本政府と事前には提出する。しかし、宮内庁の調整がなされた痕跡はない。天皇自らの判断によるものである可能性が高い。記者会見での質問は、慣例によつて事前に提出する。

ある外交消息筋は「单一民族と万世一系の神話に浸つて育った日本国民には衝撃的だろう。韓日両国民の情緒にどう影響を与えるか注目される」と指摘する。もちろん、「家父長的天皇制」を支持する国粹主義グループは、今回の発言には不満が大きいた

い」と指摘する。朝鮮半島に向けた天皇の計算されたメッセージが込められていると見

るべきだろう。

実際に、天皇は韓国に対する関心が少なくはないことが知られている。ある韓国外交通商部幹部は「天皇と何回か接する機会があつたが、韓日関係に熱意と興味を持つていて、天皇の個人的なお考へなため」と説明したが、当惑する

“桓武”のルーツを探る

母の高野新笠は

父—和乙繼（武寧王の子孫）

母—大枝朝臣真妹

◎和氏は高野朝臣に改姓

○大枝朝臣の旧姓は土師宿禰
後に菅原朝臣、秋篠宿禰に改姓

桓武天皇は第五〇代天皇で、

七八一～八〇六年に在位した。裔とされる和氏の出身である。

ちなみに、現在の平成天皇は一二五代目である。「桓武天皇

の母方の祖父は百濟の武寧王

の五代目の子孫」であるとさ

う（幼名は山部王）を生んだ。

弟妹に早良王と能登内親王がいる。宝龜年中（七七〇～七八

〇）に、和氏は改められて高野

滅亡の際、白村江（韓国では白馬江と称する）に救援軍を出

し、大敗したことで知られる。母は高野新笠（たかのにいが

で、土師氏本宗は土師が葬儀と結びつくイメージを嫌い、天応元年に菅原宿禰に、延暦元年に秋篠宿禰と改姓した。高野新笠の母方の土師氏はこの恩恵に浴さなかつたので、傍流と思われるが、このことが新笠の出自の低さを示唆しているとされる。

『桓武』が即位したのは七八一年（天応元）であるが、即位するまで不遇であった。二八歳で、はじめて無位から従五位となり、親王に列せられて四品（親王の位の四番目）に位した七七〇年のことである。なつたのは、父『光仁』が即位した時『光仁』は六二歳であつた。

桓武天皇は第五〇代天皇で、さ）といい、百濟の武寧王の後裔とされる和氏の出身である。高野新笠は、和乙繼と大枝朝臣真妹との間に生まれ、『

光仁』の妃となつて、『桓武』が、中でも長岡京と平安京の中でも長岡京と平安京の地であり、いま大阪府枚方市

は『桓武』の即位はあり得ない話であった。ところが、他戸

皇太子が、天皇を殺害しようとしていると讒言されて、井

皇太子は、『光仁』が井上

皇后との間にもうけた他戸（お

さべ）親王で、聖武天皇につながる血脉であり、その時点で

は『桓武』の即位はあり得ない話であった。ところが、他戸

皇太子が、天皇を殺害しようとしていると讒言されて、井

交野の地は、『桓武』の外戚につらなる百濟王氏の根拠地であり、いま大阪府枚方市

の一つ、『新撰姓氏録』に和朝臣は左京諸蕃の百濟関係氏族

のトップに載せられている。

大枝朝臣の旧姓は土師宿禰き事件である。

『桓武』が即位すると、母

の称号を皇太夫人とし、その

位階も從三位から正三位にあ

げ、母のために中宮職を設置

し、長官の大夫にはこれまで

の中宮大夫よりも地位の高い

ものを任命した。さらに、外祖

父高野朝臣乙繼と外祖母土師

宿禰真妹に正一位を追贈した。

『桓武』はこのように、母方

はなく、母方の信仰した蕃神

今木神（新たに渡來した神）を

宮廷に持ちこみ、これを皇祖

神天照大神に並ぶ大神に格上

げした。今木大神は「皇大御神

（すめおおみかみ）」と尊称さ

れ、皇太子親幣の神とあがめ

られた。この今木神を祭る神

社として知られるのが京都の

平野神社である。この神社名

が町名にもなつていて。

『桓武』の業績は数々ある

が、中でも長岡京と平安京の

征討で名を馳せた氏族である。京都の歴史はここから始まつたといえる。

百濟王敬福を始祖とする百濟王氏一族は、奈良・平安時代へかけて約二百年の間、蝦夷征討の際、陸奥から産出した黄金を献上し、百濟王一族の祖宗の靈を祀るべく、百濟王神社と百濟寺を建立した。

この百濟王氏は、和氏を同族と認めたことから、『桓武

』から、「百濟王らは朕の外戚なり。今、所以に一両人を擢きて爵位を加授す」と、百濟王氏が叙位された。百濟王氏は後に三松氏を名乗り、『百濟王三

松氏系図』の百濟王敬福の註記に「河内国交野郡を賜わつて、王辰爾の旧館をもつて本居とした……」と記されている。

沸流百濟(兄)

温祚百濟(弟)



二つの百濟

桓武王は、百濟・武寧王の子孫ということであるが、その百濟は温祚百濟のことで、四〇〇年を境にして、それ以前の百濟は沸流百濟として理解しなければ、日本古代史の謎が解けないということに留意しなければならない。

高句麗の影響を受けていると書において「百濟」と表記されている温祚百濟の裏に隠れてしまった国で、温祚百濟とは兄弟国であり、高句麗とも血縁国になる関係にあり、扶余

系騎馬民族の末裔である。その沸流百濟は、海上王国として倭国はもちろんのこと、揚子江河口や遼西にも分国を經營する東夷強国となつたが、當する三九六年に高句麗・広開土王によって討滅され、王と王族は日本列島に亡命し、天皇家を構成したということである。

キトラ古墳や高松塚古墳が高句麗の影響を受けていると書いた。その中にあって、金聖昊著『沸流百濟と日本の國家起源』によれば、温祚百濟の存在を予見する人は誰もいなかつた。その中には、朱蒙が死んでから人間的な背信と大きな心の傷を受けたにちがいない。

朱蒙は、召西努の恩に報いして、少なからずの研究報告が出されたが、「はじて死んでしまつた」という、沸流自殺の記事によつて、深く追跡したものはなく、沸流百濟の存在を予見する人は誰もいなかつた。その中にあって、金聖昊著『沸流百濟と日本の國家起源』によれば、温祚百濟の存在を予見する人は誰もいなかつた。その中には、朱蒙が死んでから人間的な背信と大きな心の傷を受けたにちがいない。

朱蒙は、召西努の恩に報いして、少なからずの研究報告が出されたが、「はじて死んでしまつた」という、沸流自殺の記事によつて、深く追跡したものはなく、沸流百濟の存在を予見する人は誰もいなかつた。その中には、朱蒙が死んでから人間的な背信と大きな心の傷を受けたにちがいない。

朱蒙は、召西努の恩に報いして、少なからずの研究報告が出されたが、「はじて死んでしまつた」という、沸流自殺の記事によつて、深く追跡したものはなく、沸流百濟の存在を予見する人は誰もいなかつた。その中には、朱蒙が死んでから人間的な背信と大きな心の傷を受けたにちがいない。

朱蒙は、召西努の恩に報いして、少なからずの研究報告が出されたが、「はじて死んでしまつた」という、沸流自殺の記事によつて、深く追跡したものはなく、沸流百濟の存在を予見する人は誰もいなかつた。その中には、朱蒙が死んでから人間的な背信と大きな心の傷を受けたにちがいない。

沸流百濟が広開土王に

敗れ、日本列島に亡命

したがために、その歴史が
抹殺されてしまつた

が、外来集団であつた朱蒙系の執権を好まず、沸流親子と行動を共にしたのである。それから八ヶ月後、帶方故地（黄海道）に到着した沸流は、前一年五月に、国号「百濟」を建国した。優台と朱蒙に二度嫁いだ二度とも失敗した召西努は、息子を助け、沸流百濟の建立に心血を注いだであろう。

その後、沸流百濟は、南下して、ミチュホルに都した。前七年のことである。ミチュホル（弥鄒忽）は、今の忠清南道牙山郡仁州面である。沸流と温祚は、漢山負兒嶽（現在の民族村近くの龍仁負兒嶽）に登つて、住むべき土地を卜した。百濟本紀は次のように記している。

・・・・沸流は海浜に行つて住みつこうとするので十日。この河南の地は北に漢水（漢江）を帯び東は高い山（広州山脈）に拠り南は肥沃な原野（平沢平野）をのぞみ西は大海（黄海）で阻まれてその天の陰地の利は得難き地勢であるからここに都をつくるのがよいではありませんか」といった。しかし、沸流はこれを聞かないで、その民を分けてミチュホルに行つて住みついた・・・・

これに対しても、弟の温祚は十臣の諫めを聞き入れて、河南の地、慰礼城（天原稷山）に立し、「十濟」を建国して、農業立国に意を注いだのである。建國名が「百濟」でないことに留意しておきたい。

ミチュホルは、「湿っぽく水が塩からいため安んじて住むことができなかつた」土地であるが、沸流が敢えて、住むのに適さない土地を選んだのは、その船運を活用しようとの思いから、海上立国を宣言が「馬韓之属国」であったといふことである。

うことは、このことを表しているのである。

百濟本紀前六年の記事には、「王都の一人の老婆が男になつた。五匹の虎が都城に入つてきた。王母が薨じた。享年六一歳であつた」という奇怪な記事がある。神異怪事な記事を排除する『三国史記』には珍しい記事である。この記事は、王母である召西努が、慰礼城で

弑害されたことを示唆し、「五虎入城」は沸流百濟の慰礼城で攻撃を意味するのである。兄弟間の骨肉の争いであるためには、神異怪事な記事として表現したのである。

兄弟の分立に心を痛めた召西努は、弟が兄に従うように十臣の諫めを聞き入れて、河南の地、慰礼城（天原稷山）にして裏面工作し、最後には、分裂し、「十濟」を建国して、農業立国に意を注いだのである。建國名が「百濟」でないことに留意しておきたい。

当時、それらの地は、馬韓に属していたため、召西努は、馬韓王に財宝を捧げて「東北一百里之地」の地であるそれらの地を得て、息子に分け与えた。『周書（百濟伝）』に、百濟が「馬韓之属国」であったといふことである。

は、漢山に北遷した。百濟本紀は、漢山北遷は靺鞨からの攻撃を避けるためと説明しているが、北から襲撃してくる靺鞨を避けるために、北に遷都移つて当然なのに、北に遷都するのは事理に合わない。

漢山北遷は、温祚の敗北を意味するものであり、沸流が自殺したという温祚側の主張（百濟本紀）は、沸流の歴史を根源的に抹殺するためのものであるといわねばならない。

なぜなら、勝利した沸流が自殺するはずがなく、自殺していいなら、その歴史があるはずである。だからこそ、沸流百濟史が復元できるのである。

百濟本紀に、事理に合わない記事があるなら、それは沸流の記事と見て間違いない。

その後、沸流の子孫は、富を蓄え、漢の遼東太守・公孫度

（二〇四年に死亡）が娘を嫁がせることになる。

その後、沸流の子孫は、富を

せるほどに東夷の強国となつたのである。公孫度が沸流百濟に娘を嫁がせたのは一五〇

～二〇〇年の間と考えられる

から、一世代三十一年とし、沸流

没後一五〇年後と仮定すると、

五代孫あたりの時代といふこ

在外道民施策案内

在外済州道民のために、民願処理業務等を担当する「在外済州道民相談室」が済州道庁内に設置され運営されております。

在日済州道民福祉施策

◎在日同胞故郷訪問団事業

- 毎年漢拏文化祭の時(10月初旬)
- 対象：本籍地が済州道籍の方
※朝鮮籍可
数十年故郷を訪問していない方
行動に支障のない65歳以上の方
- 主催：済州道庁



本協会専務理事
李永哲

◎在外夏季郷土学校入校運営

- 毎年7月末から8月初旬(6泊7日)
- 対象：在外済州道民子女（大学生）
※朝鮮籍可
- 主催：済州道地方公務員教育院
済州大学校

本協会事務所でもそれらの処理業務を代行しておりますので、お気軽にご相談、又はお問い合わせください。

◎戸籍謄本(抄本)無料発給

- 郵便・FAXまたは直接来訪相談
※関西済州道民協会
- 所要経費は戸簿謄本発給代無料

★各種翻訳を受け承ります。
(戸籍謄抄本 等)

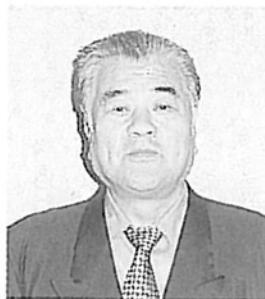
【お問い合わせ】

済州道庁政策企画官室

済州市蓮洞312-1
(在外道民担当室)
TEL 064-710-2294
FAX 064-710-2299

関西済州道民協会

〒537-0023
大阪市東成区玉津1-4-22
TEL 06-6973-3700
FAX 06-6973-6080



企画副会長 朴茂範



企画部長 康武良

企画部長 康武良
正副会長団による座談会で、
その一〇年を回顧していただき
ました。また、歴代会長に“わが故郷”
を語っていただき

企画副会長 朴茂範
企画部長 康武良

韓日共催のワールドカップサッカーが成功裡に閉幕しました。私達にとって何にましても喜ばしいことは、韓国代表チームがベスト4に進出したことです。これによつて、ワールドカップサッカーがとても身近に感じられるようになりました。それを応援する赤一色の韓国サポーターの姿も感動的でした。今まで、ワールドカップサッカーは“ヨーロッパの国”の出来事と感じていたのですが、それがそうではなく、私達を感動させ、熱狂させる不思議な魅力を持つ競

技であることを実感しました。
一昨年の初夏、金大中大統領と金正日総書記とが堅い握手をして同族の血を確かめ合い、統一も近いのではないかと期待されました。北からワールドカップサッカーがとうとう南北統一チームが、

台で活躍できる日が一日も早く来る事を念願してやみません。

ワールドカップサッカーの舞台で活躍しております。昨年は、赤一色の韓国サポーターの姿も感動的でした。今まで、ワールドカップサッカーは“ヨーロッパの国”の出来事と感じていたのですが、それがそうではなく、私達を感動させ、熱狂させる不思議な魅力を持つ競

て推進しております。昨年は、教科書問題で、予定していた濟州道からの少年サッカーチームを招請できませんでしたが、今年八月には外都初等学校のサッカーチームを招請し、韓日交流試合のほか、ホムステイ等を通じて、「草の根」の民間交流を盛り上げたいと考へております。

光陰矢の如し、と申しますが、関済協が設立され、一〇年を迎えました。そこで、企画副会長団による座談会で、その一〇年を回顧していただきました。また、歴代会長に“わが故郷”を語っていただきました。昨年末、平成天皇の母が百済の武寧王の子孫であると統日本紀に記されていることに韓国とのゆかりを感じています」と発言したことなどが内外の注目を浴びています。それに関連して、“桓武”的ルーツをさぐりました。

留意しなければならないのは、百済には沸流百済と温祚百済の“二つの百済”があるということです。この“二つの百済”を認識することができ、日本古代史の謎を説く力がになると思います。

なお、本誌の発刊にあたりましては、李永哲専務理事並びに制作を引き受けさせていたしました韓登氏の労苦にあらためて感謝申し上げます。



▼韓国サポーター



関西済州道民協会 会報

関 済 協 第9号

2002年7月20日発行

発行所 関西済州道民協会

会長 高昌照

企画編集 関西済州道民協会 企画部

関西済州道民協会

〒537-0023

大阪市東成区玉津

1-4-22

TEL 06-6973-3700 (代)

FAX 06-6973-6080